

工事起工 概要書

			部長	次長	課長	課長補佐	課員	課員	審査員	設計者	
執行年度		平成 30 年度									
工事番号 工事名		H30市道A3367号線(駅前・東ノ辻線)道路改良工事1工区 起工 設計書									
工事場所 又は履行場所		石岡市			東府中			地内			
施工方法		請負			原契約年月日		平成 年 月 日				
工期又は 履行期間		平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで 90 日間									
受注者											
費目		起工		第1回変更		増減(△)		変更請負に付する工事価格 =変更積算工事価格×請負比率 請負比率: 起工(前回変更)時の請負決定額 起工(前回変更)時の積算額 (少数第7位切り捨て6位止め) 変更積算工事価格 請負比率 変更工事価格			
起工額											
請負(委託) に付する額											
工事(業務) 価 格											
測量試験費 又は工事雑費											
消費税相当額											
請負(委託) 決 定 額											
工 事 概 要											
内 容			規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3	単位3
道路改良工事											
置換工 RB-40 t=65cm											
下層路盤工 RC-40 t=30cm											
上層路盤工 M-30 t=10cm											
基層工 再生粗粒度As t=5cm											
表層工 再生密粒度As t=5cm											
変更理由											

H30市道A3367号線(駅前・東ノ辻線) 道路改良工事1工区

工事箇所

位置図



H30市道A3367号線(駅前・東ノ辻線) 道路改良工事1工区

工事箇所

東府中

23.7

25.4

23.2

主要地方道石岡筑西線

24.6

22.7



特記仕様書

第1章 総則

本工事の施工にあたっては、「契約約款」「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書」「茨城県土木工事施工管理基準」「茨城県土木工事出来高及び品質の規格値」「写真管理基準（案）」並びに本仕様書に基づき施工するものとする。

第2章 工事数量

当該工事における工事数量は、別紙「工事数量総括（内訳）表」のとおりとする。

第3章 現場条件

1. 工期及び作業時間帯

（１）工期は、雨天や休日等を見込み、契約日の翌日から90日間とする。なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇のほか、作業期間中の全土曜日を含んでいる。

（２）本工事の作業時間帯は、下記に示すとおりとする。なお、関係機関との調整の結果、作業時間帯に変更が生じた場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

作業開始 午前9時00分

作業終了 午後5時00分

2. 安全管理

（１）茨城県公安委員会告示第3号（平成19年2月22日付け）で指定された路上で交通規制を行う場合は有資格者（交通誘導員A）を適宜配置すること。また、その他の路線についても警備員（交通誘導員B）を適宜配置し一般交通等に支障を及ぼさないように十分に注意し施工するものとする。

また、請負人は工事の着工前に警備員の資格証明の写しを監督員に提出するものとする。

（２）工事中の安全施設は、地域住民の安全を守り、トラブルを防ぐために十分な施設を設置するとともに、その管理徹底を図り地域住民の安全な通行を図り事故防止に努めなければならない。また、休日及び工事休止期間においては定期的にパトロール等を実施するものとする。

3. 使用機械

本工事の施工にあたっては、設計書に記載されている機械を使用するものとし記載されていない機械については使用しないこと。ただし、現場条件等により使用が困難な場合は監督員と協議するものとする。

また、設計書に明記してある排出ガス対策型の機械を使用する場合は、使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

なお、調達が困難な場合は、その旨の理由書を監督員に提出し承認を受けること。

4. 地下埋設構造物

（１）工事箇所が存在する地下埋設物については、事前調査を行い位置・構造・種別において熟知し、場合によっては試験掘りを行い作業員に至るまで埋設物の全容・取扱い・処置方法について周知徹底を図り事故防止に努めなければならない。

（２）地下埋設構造物が存在することが判明したとき、又は発見したときは、監督員に報告しその指示を受けなければならない。また地下埋設構造物管理者と綿密な連絡をとり十分に協調を保つとともに、工事前及び必要に応じ工事の各段階において施工方法、防護方法等について協議し施工しなければならない。

（３）埋設物に近接して実施する作業においては、埋設物に衝撃を与える作業機械を使用しない等、埋設物を損傷しないよう留意しなければならない。

5. 廃棄物の処理及び再資源化

（１）本工事の施工に伴って発生する廃棄物の処理については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づいて処理するものとし、指定処分については監督員の指示に基づくものとする。

（２）本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）

以下「建設リサイクル法」という。)に基づき、分別解体等及び再資源化の実施について適正な措置を講ずることとする。

- (3) 受注者は、分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、様式 1 (平成 14 年 5 月 29 日付け事務連絡「公共建設工事における建設リサイクル法に関する事務手続きの当面の運用について(通知)」の様式 1) により監督員に報告すること。

- I. 再資源化が完了した日
- II. 再資源化等をした施設の名称及び所在地
- III. 再資源化等に要した費用

6. 付近の建物等への影響

受注者は工事着手前に近接建物及び構造物の写真撮影を行い工事による影響か否か判断できるようにし、工事による影響があると予想される時及び影響が出た時は、受注者の負担において必要書類を作成し監督員に提出しなければならない。またその処理、対策については監督員と協議しなければならない。

7. 過積載の防止

本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。

- (1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (4) さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと、並びに工事現場に出入りすることのないようにすること。
- (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、又は不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者、又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

8. 不正軽油の使用防止

本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。

- (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。
- (3) 不正軽油を購入しないこと。
- (4) 取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 下請契約の相手方又は燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者又は不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6) 現場で県税事務所職員が行う使用燃料の抜き取り調査に協力するとともに、調査の際は現場代理人が立ち会うこと。
- (7) 当該工事に関して、法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。

9. 工事カルテ登録の対象工事

工事カルテの登録対象工事である場合は、「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書第 1 編 第 1 章 1-1-5 工事カルテの作成、登録」に則り、工事カルテの工事实績情報サービス(CORINS)への登録及び工事カルテ受領書写しの監督員への提出等を行わなければならない。

第4章 工事用地等

1. 工事用地等の使用及び返還

- (1) 工事を行うために必要な用地等については、施工に先立ち、用地境界、使用条件等の確認を行わなければならない。また、使用に際し必要な関係機関への申請・協議等は施工者の責任において遺漏無く行うものとする。
- (2) 工事期間中の資材置き場及び残土の仮置場等は、十分な安全施設を設置するとともに、その管理徹底を図り事故防止に努めなければならない。休日及び工事休止期間においては定期的にパトロール等を実施し安全の確保に努めること。
- (3) 工事用地等の返還に当たっては、使用条件に基づき必要な処置を講じた後、発注者に通知し、所有者の立会いを行ってから返還しなければならない。

第5章 工事用電力

1. 工事期間中に使用する電力設備及び電力料金は受注者の負担とする。

第6章 工事材料

1. 材料

- (1) 工事に使用する材料については、「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書」に定める条件を満たすものとし、使用前に材料使用届を監督員に提出し承諾を得なければならない。

2. リサイクル材の率先利用

使用する資材は、リサイクル建設資材の率先利用を図るため「茨城県リサイクル建設資材率先利用指針」を遵守し、認定資材の利用に努める。

なお、本工事では次の認定資材を特段の理由がない限り使用するものとする。

受注者は、設計で新材が指定されている場合においても、Aグループに区分された認定資材に代替できる場合は、積極的に努め、代替える旨について、施工計画書提出時に文書で提出し監督員の承諾を得なければならない。また、受注者は、設計で認定資材が指定されている場合で、その調達が困難な場合は、他の認定資材または新材に変更するものとし、その旨を文書で監督員に提出し承諾を得なければならない。

(1) 認定資材使用一覧

施工箇所	品目	規格	再生原料等の指定
基層工	再生加熱アスファルト混合物	再生粗粒度アジ(20)	指定しない
表層工	再生加熱アスファルト混合物	再生密粒度アジ(20)	指定しない
路床・基礎	再生砕石	RB-40	指定しない
下層路盤	再生砕石	RC-40	指定しない

第7章 施工計画

1. 工事計画

- (1) 現場代理人は、工事請負契約後、施工計画書を提出し監督員と協議した後、工事に着手すること。
- (2) 工事の一部を下請させる場合は、茨城県建設工事施工適正化指針第3章第1第3号及び石岡市建設工事請負契約書第7条により下請負人通知書を受注者へ提出すること。

2. 検測

本工事の基準点及び水準点（B、M）は監督員の指示するものを検測して使用し、工事着手前に、平面図上の距離・現地盤高の確認を行うこと。また、工事施工上の納まりや、取り合いの関係で、材料・寸法・取付け位置・取付け工法等について止むを得ず行う軽微な変更及び測量誤差に起因する軽微な変更は、監督員と協議する。

3. 指定仮設

- (1) 本工事に関する仮設は設計図書に基づき施工するものとするが、現地の状況を十分把握し、安全性、経済性、細部構造等については、受注者において十分検討のうえ、設計図書により難しい場合は、監督員と協議するものとする。
- (2) 受注者においても仮設工に対する施工技術検討を行い、その内容を施工計画書に記載し、提出するものとする。
- (3) 仮設工の施工については、受注者の責任において実施するものとする。

4. 任意仮設

- (1) 本工事に関する仮設にあたっては、現地の状況を十分把握し、安全性、経済性、細部構造等については、受注者において十分検討を行い、受注者の責任において決定し施工するものとする。
- (2) 上記の決定にあたっては、条件等に変更が生じた場合は、監督員と協議の上、決定・変更するものとする。

第8章 施工管理

1. 施工管理

「茨城県土木工事施工管理基準」に基づいて施工管理を行い、工事完了後速やかに施工管理報告書を提出すること。

2. 工程管理

施工計画書に基づき、適宜監督員と協議を行いながら適正な工程管理を行うものとする。

3. 安全管理

- (1) 工事中の安全管理については十分配慮するものとし、現場条件を考慮したもの（安全標識・安全施設・誘導員・見張人・安全用品等）を具備するものとする。
- (2) 本工事で設置した安全管理に必要な仮設物については、定期的に見回りを実施するとともに、破損箇所を発見した場合またその恐れがある場合は、速やかに補修を行い安全の確保に努めること。
- (3) 工事完了前に施工範囲を一時的に開放する場合には、通行人及び車両等の進入に対し通行に支障がないように交通の確保に必要な対策（段差等の解消）を施し事故等の防止に努めること。
また、安全管理が不十分で起因する事故等については施工者の責任において真摯に対応するとともに、速やかに監督員に報告すること。

4. 工事記録写真

- (1) 「写真管理基準（案）」及び設計書に基づいて、各工種を測点毎に適切に撮影し、写真集に収めて、工事工程段階及び工事完了後提出する。
- (2) その他必要と認められたもの、監督員に指示されたものは撮影を行うこと。

第9章 その他

1. 現場管理

- (1) 工事完了後、工事のため混入又は飛散した石れき、木片・樹根・番線・ビニール紐・水系等の工事残材は速やかに除去しなければならない。
- (2) 運搬路に使用した既設道路の舗装等に破損又は汚れが生じた場合は、すみやかに監督員に協議し補修及び清掃をしなければならない。
- (3) 積極的に地元対策を実施し第三者からの苦情等が無いように努めなければならない。

第10章 疑義

本工事において、不明な点又は疑義が生じた場合には、監督員と協議の上、その指示に従うこと。

工事数量総括（内訳）表

第 30-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
道路改良			1	式		
道路土工			1	式		
掘削工			1	式		掘削 130.000 m3
法面整形工			1	式		法面整形(切土部) 10.000 m2
残土処理工			1	式		土砂等運搬 140.000 m3
地盤改良工			1	式		
置換工			1	式		置換 40.000 m3
法面工			1	式		
植生工			1	式		張芝 10.000 m2
排水構造物工			1	式		
作業土工			1	式		床掘り 20.000 m3 埋戻し 7.000 m3
側溝工			1	式		プレキャストU型側溝 52.000 m 側溝蓋 27.000 枚
管渠工			1	式		暗渠排水管 3.000 m 鉄筋コンクリート台付管 10.000 m
集水桝・マンホール工			1	式		現場打ち集水桝 1.000 箇所 蓋 1.000 枚
構造物撤去工			1	式		
構造物取壊し工			1	式		コンクリート構造物取壊し 11.000 m3 舗装版切断 9.000 m 舗装版破碎 170.000 m2
運搬処理工			1	式		殻運搬 18.000 m3 殻処分 18.000 m3

工事数量総括（内訳）表

第 30-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
仮設工			1	式		
交通管理工			1	式		交通誘導警備員 18.000 人日
舗装			1	式		
舗装工			1	式		
アスファルト舗装工			1	式		下層路盤(車道・路肩部) 221.000 m2 下層路盤(歩道部) 113.000 m2 上層路盤(車道・路肩部) 221.000 m2 基層(車道・路肩部) 66.000 m2 中間層(車道・路肩部) 66.000 m2 表層(車道・路肩部) 221.000 m2 表層(歩道部) 113.000 m2
区画線工			1	式		
区画線工			1	式		熔融式区画線 122.000 m
直接工事費計			1	式		
共通仮設費（率計上）			1	式		
共通仮設費計			1	式		
純工事費			1	式		
現場管理費			1	式		
工事原価			1	式		
一般管理費等			1	式		
契約保証費用			1	式		
工事価格			1	式		

工事数量総括（内訳）表

第 30-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
消費税相当額						
			1	式		
請負工事費						
			1	式		

本工事費内訳書

第 30-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
道路改良					
道路土工					
掘削工					
掘削	130.000	m3			
掘削 土質(土砂), 施工方法(オフカット), 押土の有無(無し), 障害の有無(無し), 施工数量(10,000m3未満)	130.000	m3			施工P 第0001号代価表
法面整形工					
法面整形(切土部)	10.000	m2			
法面整形 整形箇所(切土部), 現場制約の有無(無し), 土質(埴質土、砂及び砂質土、粘性土), 費用の内訳(全ての費用)	10.000	m2			施工P 第0002号代価表
残土処理工					
土砂等運搬	140.000	m3			
土砂等運搬 土砂等発生現場(標準), 積込機種・規格(バックホ山積0.8m3(平積0.6m3)), 土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km)(DID区間無)(7.5km以下)	140.000	m3			施工P 第0003号代価表
ストックヤード利用料金 発生土搬入	140.000	m3			
地盤改良工					
置換工					
置換	40.000	m3			

本工事費内訳書

第 30-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
置換工	40.000	m ³			第0004号代価表
法面工					
植生工					
張芝	10.000	m ²			
人力施工による植生工 工種区分(張芝工), 施工規模(300m ² 未満), 時間制約を受ける場合の補正(無)	10.000	m ²			
排水構造物工					
作業土工					
床掘り	20.000	m ³			
床掘り 土質(土砂), 施工方法(標準), 土留方式の種 類(無し), 障害の有無(障害無し)	20.000	m ³			施工P 第0005号代価表
埋戻し	7.000	m ³			
埋戻し 施工方法(最大埋戻幅1m未満)	7.000	m ³			施工P 第0006号代価表
側溝工					
プラスチックU型側溝	52.000	m			
L型側溝 標準部 C型ブロック	17.000	m			第0007号代価表
L型側溝 標準部 D型ブロック(H =7cm)	7.000	m			第0008号代価表

本工事費内訳書

第 30-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUR300*300), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クランチャー RB-40), 基礎砕石設計数量(0.55 m3/10m)	16.000	m			
				長尺U字溝(車道用・スラグ入り含む)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KUR300*400), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クランチャー RB-40), 基礎砕石設計数量(0.55 m3/10m)	2.000	m			
				深溝U字溝(車道用)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KDR300*500), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クランチャー RB-40), 基礎砕石設計数量(0.63 m3/10m)	6.000	m			
				深溝U字溝(車道用)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), U字側溝種類(KDR300*600), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(再生クランチャー RB-40), 基礎砕石設計数量(0.93 m3/10m)	4.000	m			
				側溝蓋	27.000	枚			
				コンクリート側溝蓋(横断用)(県規格)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(IRL-300), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無)	24.000	枚			
				鋼鉄製蓋布設(長尺U字溝)(T25)[土木工事標準単価] 作業区分(据付), 蓋版の種類(T-25 300用), 夜間作業の有無(無), 時間的制約の有無(無し), 施工箇所による補正(無)	3.000	枚			

本工事費内訳書

第 30-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
					0.300	m3			施工P 第0009号代価表
				コンクリート 構造物種別(無筋・鉄筋構造物),打設工法(人力打設),コンクリート規格(18-8-25(高炉)),養生工の種類(養生無し),現場内小運搬の有無(無し),費用の内訳(全ての費用)					
				管渠工					
				暗渠排水管	3.000	m			
				暗渠排水管 作業区分(据付),管種別(直管),呼び径(200~400mm),費用の内訳(全ての費用)	3.000	m			施工P 第0010号代価表
				鉄筋コンクリート台付管	10.000	m			
				鉄筋コンクリート台付管 作業区分(据付),管径(450mm),1個当りの管長さ(実数入力)(2.4 m/個),費用の内訳(全ての費用)	10.000	m			施工P 第0011号代価表
				集水柵・マンホール工					
				現場打ち集水柵	1.000	箇所			
				現場打ち集水柵・街渠柵(本体) コンクリート規格(18-8-25(高炉)),1箇所当りコンクリート使用量(0.40m3を超え0.43m3以下),コンクリート打設工法(人力打設),養生工の種類(一般養生・特殊養生(練炭))	1.000	箇所			施工P 第0012号代価表
				蓋	1.000	枚			
				鋼鉄製集水柵蓋布設(T25)(県規格)[土木工事標準単価] 作業区分(据付),蓋版の種類(T-25 700×700),夜間作業の有無(無し),時間的制約の有無(無し),施工箇所による補正(無し)	1.000	枚			
				構造物撤去工					
				構造物取壊し工					

本工事費内訳書

第 30-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
					11.000	m3			
					8.000	m3			
					3.000	m3			
					9.000	m			
					9.000	m			施工P 第0013号代価表
					170.000	m2			
					170.000	m2			施工P 第0014号代価表
					18.000	m3			
					7.000	m3			施工P 第0015号代価表
					8.000	m3			施工P 第0016号代価表

本工事費内訳書

第 30-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
殻運搬 殻発生作業(Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし),積込工法区分(機械積込),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(22.5km以下),費用の内訳(全ての費用)	3.000	m3			施工P 第0016号代価表
殻処分	18.000	m3			
アスファルト廃材処理費(中間処理施設) 掘削材 40cm以下	17.000	t			
コンクリート廃材処理費(中間処理施設) 道路用コンクリート製品(マッシュ筋) 60cm以下	19.000	t			
コンクリート廃材処理費(中間処理施設) コンクリート塊(無筋) 30cm以下	6.000	t			
仮設工					
交通管理工					
交通誘導警備員	18.000	人日			
交通誘導警備員A	6.000	人日			
交通誘導警備員B	12.000	人日			
舗装					
舗装工					
アスファルト舗装工					
下層路盤(車道・路肩部)	221.000	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚(実数入力)(300mm),施工区分(2層施工),材料(再生クラッシュラン RC-40),費用の内訳(全ての費用)	66.000	m2			施工P 第0017号代価表

本工事費内訳書

第 30-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚(実数入力)(150mm),施工区分(1層施工),材料(再生クワッシュラン RC-40),費用の内訳(全ての費用)				155.000	m2			施工P 第0018号代価表
下層路盤(歩道部)					113.000	m2			
下層路盤(歩道部)	全仕上り厚(実数入力)(100mm),施工区分(1層施工),材料(再生クワッシュラン RC-40),費用の内訳(全ての費用)				113.000	m2			施工P 第0019号代価表
上層路盤(車道・路肩部)					221.000	m2			
上層路盤(車道・路肩部)	材料(粒度調整砕石 M-30),全仕上り厚(実数入力)(100mm),施工区分(1層施工),費用の内訳(全ての費用)				66.000	m2			施工P 第0020号代価表
上層路盤(車道・路肩部)	材料(粒度調整砕石 M-30),全仕上り厚(実数入力)(100mm),施工区分(1層施工),費用の内訳(全ての費用)				155.000	m2			施工P 第0020号代価表
基層(車道・路肩部)					66.000	m2			
基層(車道・路肩部)	平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(50mm),材料(再生粗粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費用)				66.000	m2			施工P 第0021号代価表
中間層(車道・路肩部)					66.000	m2			
中間層(車道・路肩部)	平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(50mm),材料(再生粗粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種類(タックコート PK-4),費用の内訳(全ての費用)				66.000	m2			施工P 第0022号代価表
表層(車道・路肩部)					221.000	m2			
表層(車道・路肩部)	平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(50mm),材料(再生密粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種類(タックコート PK-4),費用の内訳(全ての費用)				66.000	m2			施工P 第0023号代価表

本工事費内訳書

第 30-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
表層(車道・路肩部) 平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm),材料(再生密粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費用)	155.000	m2			施工P 第0024号代価表
表層(歩道部)	113.000	m2			
表層(歩道部) 平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(30 mm),材料(再生細粒度アスファルト混合物(13)),瀝青材料種類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費用)	113.000	m2			施工P 第0025号代価表
区画線工					
区画線工					
溶融式区画線	122.000	m			
区画線設置 夜間作業の有無(無し),施工方法区分(溶融式手動),豪雪補正の有無(無し),規格・仕様区分(実線 15cm),時間的制約の有無(無し),塗布厚(1.0mm),排水性舗装に施工する場合の補正(無し),未供用区間の場合の補正(無し),溶融式塗料規格(含有量15~18%),塗料区分(白),プライマー規格(アスファルト舗装),費用の内訳(全ての費用)	91.000	m			
区画線設置 夜間作業の有無(無し),施工方法区分(溶融式手動),豪雪補正の有無(無し),規格・仕様区分(実線 45cm),時間的制約の有無(無し),塗布厚(1.0mm),排水性舗装に施工する場合の補正(無し),未供用区間の場合の補正(無し),溶融式塗料規格(含有量15~18%),塗料区分(白),プライマー規格(アスファルト舗装),費用の内訳(全ての費用)	31.000	m			
直接工事費計					
共通仮設費(率計上)					
共通仮設費計					

本 工 事 費 内 訳 書

第 30-01-906-1-019 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
純工事費									
現場管理費									
工事原価									
一般管理費等									
契約保証費用									
工事価格									
消費税相当額									
請負工事費									

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第 0001 号 代価表 掘削

施工P(機50.04%, 労32.90%, 材17.06%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型] 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.8m ³	50.040	%			K1
運転手 (特殊)	32.900	%			R1
軽油 1.2号	17.060	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 施工方法	1	オープンカット
J04 押土の有無	2	無し
J05 障害の有無	1	無し
J06 施工数量	3	10,000m ³ 未満

第 0002 号 代価表 法面整形

施工P(機11.71%, 労79.01%, 材9.28%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	11.710	%			K1
普通作業員	38.030	%			R1
運転手 (特殊)	21.720	%			R2
世話役	19.260	%			R3
軽油 1.2号	9.280	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 整形箇所	2	切土部
J03 現場制約の有無	2	無し
J04 土質	1	れき質土、砂及び砂質土、粘性土
J05 費用の内訳	1	全ての費用

第 0003 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機48.98%, 労37.01%, 材14.01%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	48.980	%			K1
運転手 (一般)	37.010	%			R1
軽油 1.2号	14.010	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土砂等発生現場	1	標準
J02 積込機種・規格	1	バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)
J03 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J04 DID区間の有無	1	無し
J05 運搬距離 (km) (DID区間無)	10	7.5km以下

第 0005 号 代価表 床掘り

施工P(機46.04%, 労37.32%, 材16.64%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.8m ³	46.040	%			K1
運転手 (特殊)	37.320	%			R1
軽油 1.2号	16.640	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 施工方法	1	標準
J03 土留方式の種類	1	無し
J04 障害の有無	1	障害無し

第 0006 号 代価表 埋戻し

施工P(機7.00%, 労90.09%, 材2.91%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第1次) 山積0.45m ³	6.230	%			K1
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	0.770	%			K2
普通作業員	54.740	%			R1
特殊作業員	26.900	%			R2
運転手 (特殊)	8.450	%			R3
軽油 1.2号	2.210	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.700	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

J01 条件名称
施工方法

入力値
4

入力名称
最大埋戻幅1m未満

第 0009 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労29.27%, 材70.73%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	12.350	%			R1
特殊作業員	8.610	%			R2
世話役	6.400	%			R3
生コンクリート 18-8-25 (20) 高炉	70.730	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 打設工法	4	人力打設
J 0 3 コンクリート規格	41	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	1	養生無し
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0010 号 代価表 暗渠排水管

施工P(機0.00%, 労13.74%, 材86.26%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	9.860	%			R1
世話役	3.880	%			R2
暗渠排水管	86.260	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付
J 0 2 管種別	1	直管
J 0 3 呼び径	2	200~400mm
J 0 5 費用の内訳	1	全ての費用

第 0011 号 代価表 鉄筋コンクリート台付管

施工P(機6.01%, 労25.93%, 材68.06%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ（クローラ）〔標準・クレーン機能付き〕 排ガス型（第1次） 山積0.45m ³ 2.9t吊	4.890	%			K1
普通作業員	7.570	%			R1
運転手（特殊）	6.140	%			R2
世話役	4.480	%			R3
特殊作業員	2.890	%			R4
鉄筋コンクリート台付管	66.100	%			Z1
軽油 1.2号	1.600	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

	条件名称	入力値	入力名称
J01	作業区分	1	据付
J02	管径	6	450mm
J03	1個当りの管長さ（実数入力）	2.4	2.4 m/個
J06	費用の内訳	1	全ての費用

第 0012 号 代価表 現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

施工P(機0.06%, 労88.27%, 材11.67%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 箇所 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	0.060	%			K1
型枠工	35.610	%			R1
普通作業員	29.270	%			R2
世話役	10.560	%			R3
特殊作業員	2.090	%			R4
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉	11.320	%			Z1
軽油 1.2号	0.030	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 コンクリート規格	14	18-8-25(高炉)
J02 1箇所当りコンクリート使用量	11	0.40m ³ を超え0.43m ³ 以下
J03 コンクリート打設工法	2	人力打設
J04 養生工の種類	1	一般養生・特殊養生(練炭)

第 0013 号 代価表 舗装版切断

施工P(機6.53%, 労52.76%, 材40.71%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級	4.410	%			K1
特殊作業員	18.310	%			R1
世話役	9.400	%			R2
普通作業員	7.950	%			R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	38.030	%			Z1
ガソリン レギュラー	1.810	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下
J05 費用の内訳	1	全ての費用

第 0014 号 代価表 舗装版破碎

施工P(機30.84%, 労62.43%, 材6.73%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリート圧砕装置 (建物用) 開口幅735~850mm破碎力550~980kN	19.880	%			K1
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	10.960	%			K2
運転手 (特殊)	27.760	%			R1
普通作業員	24.600	%			R2
世話役	10.070	%			R3
軽油 1.2号	6.730	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 障害等の有無	1	無し
J03 騒音振動対策	2	必要
J04 舗装版厚	5	15cm以下
J06 積込作業の有無	1	有り
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0015 号 代価表 殻運搬

施工P(機48.98%, 労37.01%, 材14.01%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	48.980	%			K1
運転手 (一般)	37.010	%			R1
軽油 1.2号	14.010	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	2	舗装版破碎
J 0 2 積込工法区分	3	機械 (対策不要厚15cm超) 又は必要
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 0 8 運搬距離 (km) (DID区間無)	9	10.0km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0016 号 代価表 殻運搬

施工P(機48.98%, 労37.01%, 材14.01%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	48.980	%			K1
運転手 (一般)	37.010	%			R1
軽油 1.2号	14.010	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	1	Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこわし
J 0 2 積込工法区分	1	機械積込
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 0 4 運搬距離 (km) (DID区間無)	14	22.5km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0017 号 代価表 下層路盤(車道・路肩部)

施工P(機6.75%, 労13.76%, 材79.49%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅 3.1 m	2.470	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量 10~12 t 締固め幅 2.1 m	1.930	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量 8~20 t	1.800	%			K3
運転手 (特殊)	7.060	%			R1
普通作業員	5.570	%			R2
再生クラッシャーラン RC-40	78.120	%			Z1
軽油 1.2号	1.260	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 全仕上り厚 (実数入力)	300	300 mm
J02 施工区分	2	2層施工
J03 材料	6	再生クラッシャーラン RC-40
J04 費用の内訳	1	全ての費用

第 0018 号 代価表 下層路盤(車道・路肩部)

施工P(機5.84%, 労11.91%, 材82.25%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅 3.1 m	2.140	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量 10~12 t 締固め幅 2.1 m	1.670	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量 8~20 t	1.550	%			K3
運転手 (特殊)	6.110	%			R1
普通作業員	4.820	%			R2
再生クラッシャーラン RC-40	81.070	%			Z1
軽油 1.2号	1.090	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 全仕上り厚 (実数入力)	150	150 mm
J02 施工区分	1	1層施工
J03 材料	6	再生クラッシャーラン RC-40
J04 費用の内訳	1	全ての費用

第 0019 号 代価表 下層路盤(歩道部)

施工P(機6.55%, 労69.59%, 材23.86%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	3.390	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.970	%			K2
普通作業員	29.270	%			R1
運転手(特殊)	24.560	%			R2
特殊作業員	13.740	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	22.030	%			Z1
軽油 1.2号	1.780	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 全仕上り厚(実数入力)	100	100 mm
J02 施工区分	1	1層施工
J03 材料	6	再生クラッシャーラン RC-40
J04 費用の内訳	1	全ての費用

第 0020 号 代価表 上層路盤(車道・路肩部)

施工P(機11.83%, 労24.07%, 材64.10%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅 3.1 m	4.330	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量 10~12 t 締固め幅 2.1 m	3.380	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量 8~20 t	3.150	%			K3
運転手 (特殊)	12.350	%			R1
普通作業員	9.740	%			R2
粒度調整碎石 M-30	61.700	%			Z1
軽油 1.2号	2.210	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 材料	10	粒度調整碎石 M-30
J06 全仕上り厚 (実数入力)	100	100 mm
J07 施工区分	1	1層施工
J09 費用の内訳	1	全ての費用

第 0021 号 代価表 基層(車道・路肩部)

施工P(機3.86%, 労9.58%, 材86.56%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	2.080	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.580	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.580	%			K3
普通作業員	3.470	%			R1
特殊作業員	1.980	%			R2
運転手 (特殊)	1.930	%			R3
世話役	0.670	%			R4
再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物 (20)	78.590	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.530	%			Z2
軽油 1.2号	0.370	%			Z3
			(標準単価 積算単価)	
条件名称	入力値	入力名称			
J01 平均幅員	3	1.4m以上			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm			
J05 材料	12	再生粗粒度アスファルト混合物 (20)			
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第 0022 号 代価表 中間層(車道・路肩部)

施工P(機4.06%, 労10.08%, 材85.86%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	2.190	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.610	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.610	%			K3
普通作業員	3.650	%			R1
特殊作業員	2.080	%			R2
運転手 (特殊)	2.030	%			R3
世話役	0.710	%			R4
再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物 (20)	82.700	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	2.700	%			Z2
軽油 1.2号	0.390	%			Z3
			(標準単価 積算単価)	
条件名称	入力値	入力名称			
J01 平均幅員	3	1.4m以上			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm			
J05 材料	12	再生粗粒度アスファルト混合物 (20)			
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第 0023 号 代価表 表層(車道・路肩部)

施工P(機3.65%, 労9.07%, 材87.28%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	1.970	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.550	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.550	%			K3
普通作業員	3.280	%			R1
特殊作業員	1.870	%			R2
運転手 (特殊)	1.830	%			R3
世話役	0.640	%			R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (20)	84.440	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	2.430	%			Z2
軽油 1.2号	0.350	%			Z3
			(標準単価 積算単価)	
条件名称	入力値	入力名称			
J01 平均幅員	3	1.4m以上			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm			
J05 材料	10	再生密粒度アスファルト混合物 (20)			
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第 0024 号 代価表 表層(車道・路肩部)

施工P(機3.50%, 労8.65%, 材87.85%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	1.880	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.530	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.530	%			K3
普通作業員	3.130	%			R1
特殊作業員	1.790	%			R2
運転手 (特殊)	1.740	%			R3
世話役	0.610	%			R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (20)	80.650	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	6.800	%			Z2
軽油 1.2号	0.340	%			Z3
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	3	1.4m以上
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm
J05 材料	10	再生密粒度アスファルト混合物 (20)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0025 号 代価表 表層(歩道部)

施工P(機2.70%, 労19.23%, 材78.07%, 市0.00%)

第 30-01-906-1-019号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [クローラ型] 舗装幅1.4~3.0m	2.030	%			K1
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	0.380	%			K2
普通作業員	7.240	%			R1
特殊作業員	4.980	%			R2
運転手 (特殊)	3.250	%			R3
世話役	1.700	%			R4
再生アスファルト混合物 再生細粒度AS混合物 (13)	70.070	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.710	%			Z2
軽油 1.2号	0.260	%			Z3
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	3	1.4m以上
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	30	30 mm
J05 材料	18	再生細粒度アスファルト混合物 (13)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

元設計数量総括表

設計書名：H30市道A3367号線（駅前・東ノ辻線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：道路改良

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
道路土工				式	1	1				
	掘削工			式	1	1				
		掘削(土砂)	オープンカット, 50,000m3未満	m3	132.1	130				
	法面整形工			式	1	1				
		法面整形(切土部)		m2	11.3	10				
	残土処理工			式	1	1				
		残土処理		m3	140.8	140				
地盤改良工				式	1	1				
	置換工			式	1	1				
		路床入替工	再生砕石RB-40 t=65cm	m3	42.7	40				

元設計数量総括表

設計書名：H30市道A3367号線（駅前・東ノ辻線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：道路改良

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘 要
					計算数量	設計数量				
		路床面仕上げ		m2	220.1	220				
法面工				式	1	1				
	植生工			式	1	1				
		張芝	高麗又は野芝	m2	11.3	10				
カルバート工				式	1	1				
	プレキャストカルバート工			式	1	1				
		遠心ボックスカルバート	φ450	m	10.3	10				
排水構造物工				式	1	1				
	作業土工			式	1	1				
		床堀	1.0m>W	m3	16.0	20				

元設計数量総括表

設計書名：H30市道A3367号線（駅前・東ノ辻線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
		埋戻し	1m未満	m ³	7.3	7				
	側溝工			式	1	1				
		L型側溝	標準部, C型ブロック	m	17.4	17				
		L型側溝	横断歩道部切下, D型ブロック (H7cm)	m	7.3	7				
		L型側溝	出入口部切下, D型ブロック (H10cm)	m	0.0	0				
		長尺U字溝	KUR-300×300	m	15.9	16				
		長尺U字溝	KUR-300×400	m	2.0	2				
		深溝U字溝	KDR-300×500	m	5.6	6				
		深溝U字溝	KDR-300×600	m	4.0	4				
		コンクリート蓋	IRL-300	枚	24.0	24				

元設計数量総括表

設計書名：H30市道A3367号線（駅前・東ノ辻線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
		グレーチング蓋	T-25, W300用	枚	3.0	3				
		調整コンクリート	F18-8-25BB	m ³	0.3	0				
	管渠工			式	1	1				
		管渠	取付管（VU）φ200	m	2.9	3				
	集水柵・マンホール工			式	1	1				
		B号集水柵	700×700×900	箇所	1.0	1				
		33号集水柵	700×700×980	箇所	0.0	0				
構造物撤去工				式	1	1				
	構造物取壊し工			式	1	1				
		舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15 cm以下	m	8.6	9				

元設計数量総括表

設計書名：H30市道A3367号線（駅前・東ノ辻線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
		舗装版取壊し	アスファルト舗装版 10cm 以下	m2	166.4	170				
		舗装版取壊し	アスファルト舗装版 15cm	m2	0.0	0				
		コンクリート構造 物取壊し	二次製品	m3	7.9	8				
		コンクリート構造 物取壊し	無筋	m3	2.7	3				
		殻運搬処理	アスファルト	m3	7.1	7				
		殻運搬処理	二次製品	m3	7.9	8				
		殻運搬処理	無筋コンクリート	m3	2.7	3				
		殻処分	アスファルト	t	16.6	17				
		殻処分	二次製品	t	18.5	19				
		殻処分	無筋	t	6.3	6				

元設計数量総括表

設計書名：H30市道A3367号線（駅前・東ノ辻線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
	道路附属施設撤去工			式	1	1				
		道路鋸撤去		個	0.0	0				
舗装工				式	1	1				
	アスファルト舗装工		石岡筑西線	式	1	1				
		下層路盤	再生砕石 RC-40 t=30cm	m2	65.6	66				
		上層路盤	粒調砕石 M-30 t=10cm	m2	65.6	66				
		基層	再生粗粒度アスコン t=5cm	m2	65.6	66				
		中間層	再生粗粒度アスコン t=5cm	m2	65.6	66				
		表層	再生密粒度アスコン t=5cm	m2	65.6	66				
		表層	再生改質アスコン II型 t=5cm	m2	0.0	0				

元設計数量総括表

設計書名：H30市道A3367号線（駅前・東ノ辻線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
	アスファルト舗装工		歩道舗装	式	1	1				
		路盤	再生砕石 RC-40 t=10cm	m2	112.5	113				
		表層	再生細粒度アスコン t=3cm	m2	112.5	113				
	アスファルト舗装工		出入口舗装 幅4.00m以下	式	1	1				
		路盤	再生砕石 RC-40 t=20cm	m2	0.0	0				
		表層	再生細粒度アスコン t=3cm	m2	0.0	0				
	アスファルト舗装工		出入口舗装 幅4.00～8.00m以下	式	1	1				
		路盤	再生砕石 RC-40 t=25cm	m2	0.0	0				
		表層	再生密粒度アスコン t=5cm	m2	0.0	0				
	アスファルト舗装工		出入口舗装 幅8.00m以上	式	1	1				

元設計数量総括表

設計書名：H30市道A3367号線（駅前・東ノ辻線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
		路盤	再生砕石 RC-40 t=30cm	m2	0.0	0				
		基層	再生粗粒度アスコン t=5cm	m2	0.0	0				
		表層	再生密粒度アスコン t=5cm	m2	0.0	0				
	アスファルト舗装工		支道舗装 (A3355号線)	式	1	1				
		下層路盤	再生砕石 RC-40 t=15cm	m2	154.5	155				
		上層路盤	粒調砕石 M-30 t=10cm	m2	154.5	155				
		表層	再生密粒度アスコン t=5cm	m2	154.5	155				
標識工				式	1	1				
	小型標識工			式	1	1				
		警戒標識撤去・設置	路側式, 単柱式	基	1.0	1				

元設計数量総括表

設計書名：H30市道A3367号線（駅前・東ノ辻線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

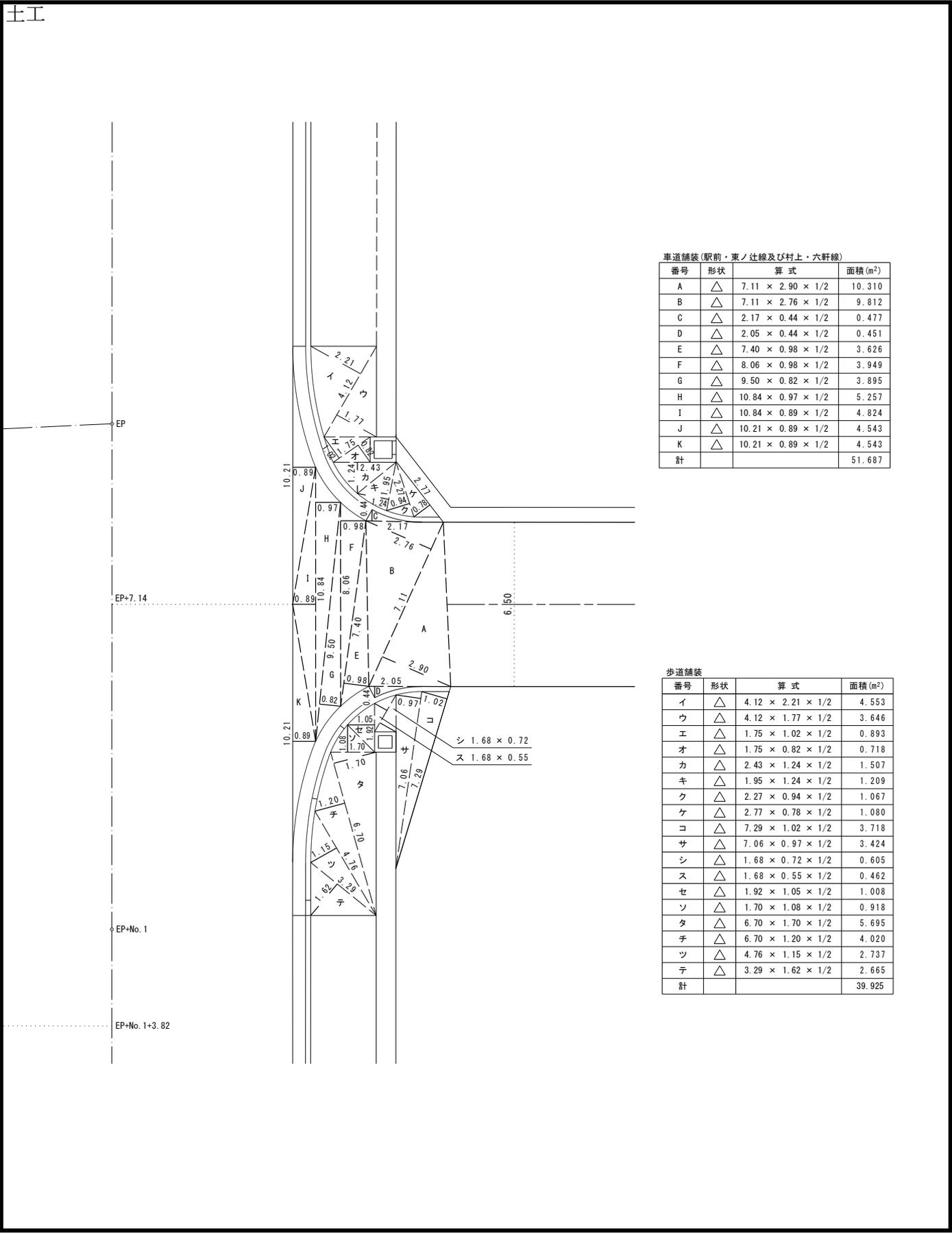
工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
縁石工				式	1	1				
	縁石工			式	1	1				
		歩車道境界ﾌﾞｯｸｸ(歩道巻込部)	D型(H=7cm)	m	0.0	0				
		歩車道境界ﾌﾞｯｸｸ(既設L型側溝部)	D型(H=7cm)	m	0.0	0				
		歩車道境界ﾌﾞｯｸｸ(既設L型側溝部)	D型斜	m	0.0	0				
区画線工				式	1	1				
	区画線工			式	1	1				
		溶融式区画線	実線 W=15cm	m	91.0	91				
		溶融式区画線	破線 W=15cm	m	0.0	0				
		溶融式区画線	実線 W=20cm	m	0.0	0				

一般計算書

種 別：掘削工
 ブロック：一般計算書
 区 分：石岡筑西線

土工



車道舗装 (駅前・東ノ辻線及び村上・六軒線)

番号	形状	算式	面積(m ²)
A	△	$7.11 \times 2.90 \times 1/2$	10.310
B	△	$7.11 \times 2.76 \times 1/2$	9.812
C	△	$2.17 \times 0.44 \times 1/2$	0.477
D	△	$2.05 \times 0.44 \times 1/2$	0.451
E	△	$7.40 \times 0.98 \times 1/2$	3.626
F	△	$8.06 \times 0.98 \times 1/2$	3.949
G	△	$9.50 \times 0.82 \times 1/2$	3.895
H	△	$10.84 \times 0.97 \times 1/2$	5.257
I	△	$10.84 \times 0.89 \times 1/2$	4.824
J	△	$10.21 \times 0.89 \times 1/2$	4.543
K	△	$10.21 \times 0.89 \times 1/2$	4.543
計			51.687

歩道舗装

番号	形状	算式	面積(m ²)
イ	△	$4.12 \times 2.21 \times 1/2$	4.553
ウ	△	$4.12 \times 1.77 \times 1/2$	3.646
エ	△	$1.75 \times 1.02 \times 1/2$	0.893
オ	△	$1.75 \times 0.82 \times 1/2$	0.718
カ	△	$2.43 \times 1.24 \times 1/2$	1.507
キ	△	$1.95 \times 1.24 \times 1/2$	1.209
ク	△	$2.27 \times 0.94 \times 1/2$	1.067
ケ	△	$2.77 \times 0.78 \times 1/2$	1.080
コ	△	$7.29 \times 1.02 \times 1/2$	3.718
サ	△	$7.06 \times 0.97 \times 1/2$	3.424
シ	△	$1.68 \times 0.72 \times 1/2$	0.605
ス	△	$1.68 \times 0.55 \times 1/2$	0.462
セ	△	$1.92 \times 1.05 \times 1/2$	1.008
ソ	△	$1.70 \times 1.08 \times 1/2$	0.918
タ	△	$6.70 \times 1.70 \times 1/2$	5.695
チ	△	$6.70 \times 1.20 \times 1/2$	4.020
ツ	△	$4.76 \times 1.15 \times 1/2$	2.737
テ	△	$3.29 \times 1.62 \times 1/2$	2.665
計			39.925

一般計算書

種 別：掘削工
 ブロック：一般計算書
 区 分：石岡筑西線

細別／規格	算 式 / 図	数 量
掘削(土砂) オープンカット, 50,000m 3未満	交差点部加算 参照図より 車道部 $A=51.687\text{m}^2$ 掘削深 $H=1.05\text{m}$ $51.687 \times 1.05 = 54.27\text{m}^3$ 歩道部 $A=39.925\text{m}^2$ 掘削深 $H=0.10\text{m}$ $39.925 \times 0.10 = 3.99\text{m}^3$ <<掘削合計>> $54.27 + 3.99 = 58.26$	58.2 m ³

平均断面体積計算表(市道A3355号線)

名 称：掘削

測 点	距 離(m)	掘削 (C)			摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
BP	—				
BP+2.820	2.820				
BP+5.000	2.180				
BP+5.500	0.500	5.4	—	—	
BP+12.754	7.254	3.2	4.30	31.2	BC. 1
BP+16.791	4.037	2.8	3.00	12.1	SP. 1
No. 1	3.209	2.7	2.75	8.8	
No. 1+0.828	0.828	2.5	2.60	2.2	EC. 1
No. 1+4.001	3.173	2.3	2.40	7.6	IP. 2
No. 1+11.038	7.037	1.1	1.70	12.0	EP
小 計	31.038			73.9	
合 計	31.038			73.9	

平均幅員面積計算表(市道A3355号線)

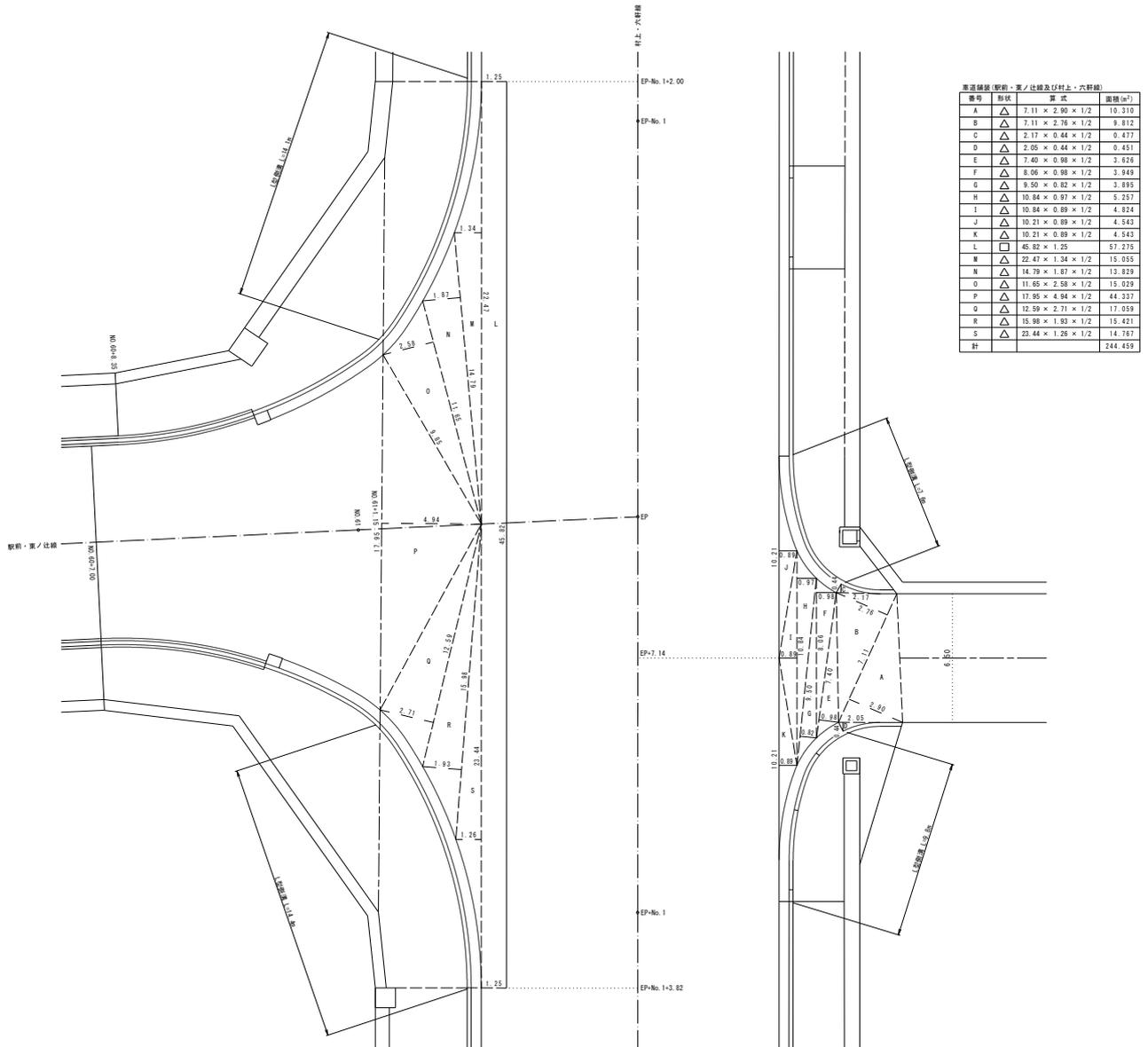
名 称：法面整形（切土）

測 点	距 離(m)	左 側			摘 要
		幅(m)	平均幅(m)	面 積(m ²)	
BP	—				
BP+2.820	2.820				
BP+5.000	2.180				
BP+5.500	0.500	0.70	—	—	
BP+12.754	7.254	0.60	0.650	4.7	BC. 1
BP+16.791	4.037	0.50	0.550	2.2	SP. 1
No. 1	3.209	0.40	0.450	1.4	
No. 1+0.828	0.828	0.40	0.400	0.3	EC. 1
No. 1+4.001	3.173	0.40	0.400	1.3	SP. 1
No. 1+11.038	7.037	0.00	0.200	1.4	EP
小 計	31.038			11.3	
合 計	31.038			11.3	

一般計算書

種 別：置換工
 ブロック：一般計算書
 区 分：

路床入替工



一般計算書

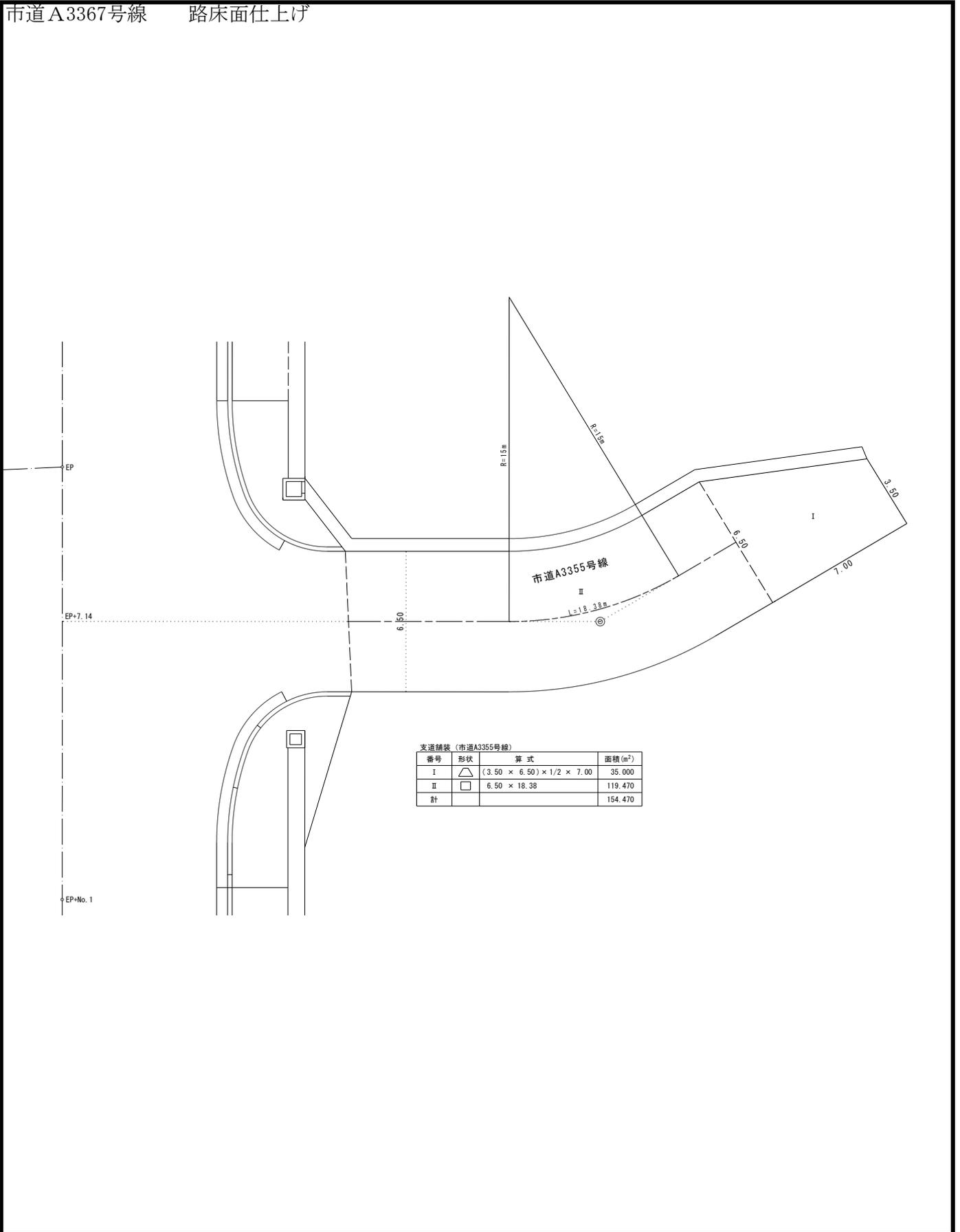
種 別：置換工
 ブロック：一般計算書
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
路床入替工 再生砕石RB-40 t =65cm	交差点部 参照図より $A=51.687m^2$ L型街渠下部(W=0.805m) $(7.6+9.8) \times 0.805=14.007m^2$ 歩者道境界ブロック(D型)下部(W=0.31m) 路床入替面積合計 $51.687+14.007=65.694m^2$ 入替厚 t=0.65m $65.694 \times 0.65=42.701$	42.7 m ³
路床面仕上げ	路床入替より A=65.694m ²	

一般計算書

種 別：置換工
 ブロック：一般計算書
 区 分：

市道A3367号線 路床面仕上げ



支道舗装 (市道A3355号線)

番号	形状	算式	面積(m ²)
I	△	$(3.50 \times 6.50) \times 1/2 \times 7.00$	35.000
II	□	6.50×18.38	119.470
計			154.470

一般計算書

種 別：置換工
ブロック：一般計算書
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
	図面より $A=154.5\text{m}^2$ 合計 $A=65.694+154.5=220.194$	220.1 m ²

一般計算書

種 別：植生工
ブロック：一般計算書
区 分：市道A3355号線

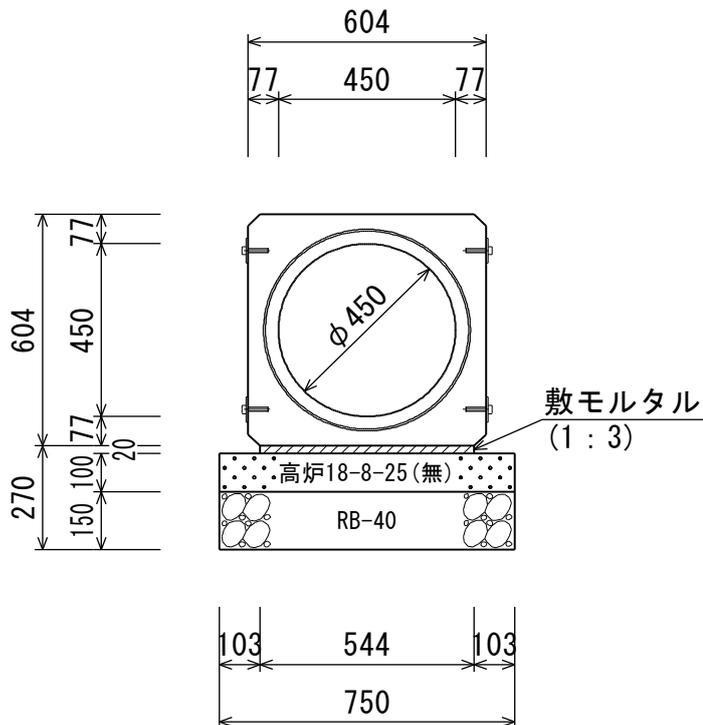
細別／規格	算 式 / 図	数 量
張芝 高麗又は野芝	切土法面整形より A=11.3m ²	11.3 m ²

単位数量計算書

細 別：遠心ボックスカルバート
規 格：φ450

10.0 m当り

略 図



材料/規格	算 式	数 量
基礎碎石 RB-40、t=15.0cm	$0.75 \times 10.0 = 7.500$	7.5 m ²
均しコンクリート F-18-8-25BB	$0.75 \times 0.10 \times 10.0 = 0.750$	0.75 m ³
型枠	$0.10 \times 2 \times 10.0 = 2.000$	2.0 m ²
モルタル 1:3	$0.544 \times 0.02 \times 10.0 = 0.109$	0.11 m ³
遠心ボックスカルバート φ450(I形)	L=2.40m/本 1200.0kg/本	4.16 本

平均断面体積計算表

名称：床堀 1.0 ≤ W < 2.0 市道A3367号線

測 点	距 離 (m)	床堀 右			摘 要
		断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体 積 (m ³)	
BP	—				
BP+2.820	2.820	0.5	—	—	
BP+5.000	2.180	0.5	0.50	1.1	
BP+12.754	7.754	0.5	0.50	3.9	BC. 1
BP+16.791	4.037	0.5	0.50	2.0	SP. 1
No. 1	3.209	0.6	0.55	1.8	
No. 1+0.828	0.828	0.6	0.60	0.5	EC. 1
No. 1+4.001	3.173	0.7	0.65	2.1	IP. 2
No. 1+11.038	7.037	0.6	0.65	4.6	EP
小 計	31.038			16.0	
合 計	31.038			16.0	

数量集計表

種 別：側溝工

規 格：

細 別	規 格	単位	一般計算書						合 計	摘 要
			石岡筑西線	市道A3355号線						
L型側溝	標準部, C型ブロック	m	17.4						17.4	
	横断歩道部切下, D型ブロック (H7cm)	m	7.3						7.3	
	出入口部切下, D型ブロック (H10cm)	m	0.0						0.0	
長尺U字溝	KUR-300×300	m		15.9					15.9	
	KUR-300×400	m		2.0					2.0	
深溝U字溝	KDR-300×500	m		5.6					5.6	
	KDR-300×600	m		4.0					4.0	
コンクリート蓋	IRL-300	枚		24					24	
グレーチング蓋	T-25, W300用	枚		3					3	
調整コンクリート	F18-8-25BB	m3		0.3					0.3	

数量調書

名 称 : L型側溝(標準部, C型ブロック)

単 位 : m

測 点	数 量	摘 要
【左側】		
EP-3.06~EP+3.62	7.6	
EP+10.61~EP+19.45	9.8	
【右側】		
EP-No. 6+1.03~EP-8.50		
EP+10.10~EP+No. 5+4.00		
【横断歩道部切下控除】		延長調書より
【出入口部切下控除】		〃
小 計	17.4	
合 計	17.4	

数量調書

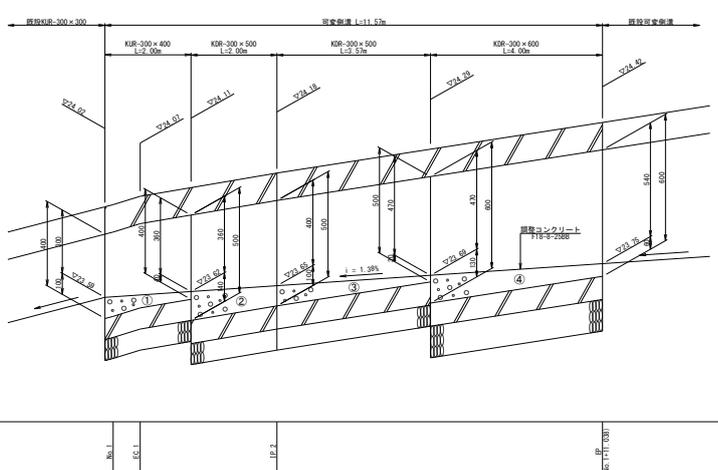
名 称：L型側溝(横断歩道部切下, D型ブロック：H7cm)

単 位：m

測 点	数 量	摘 要
【左側】		
EP+2.28～EP+3.62	1.6	
EP+10.61～EP+12.00	1.7	
EP+14.85～EP18.85	4.0	
【右側】		
EP-17.13～EP-13.13		
EP-10.34～EP-8.50		
EP+10.14～EP+12.12		
EP+14.85～EP+18.85		
小 計	7.3	
合 計	7.3	

一般計算書

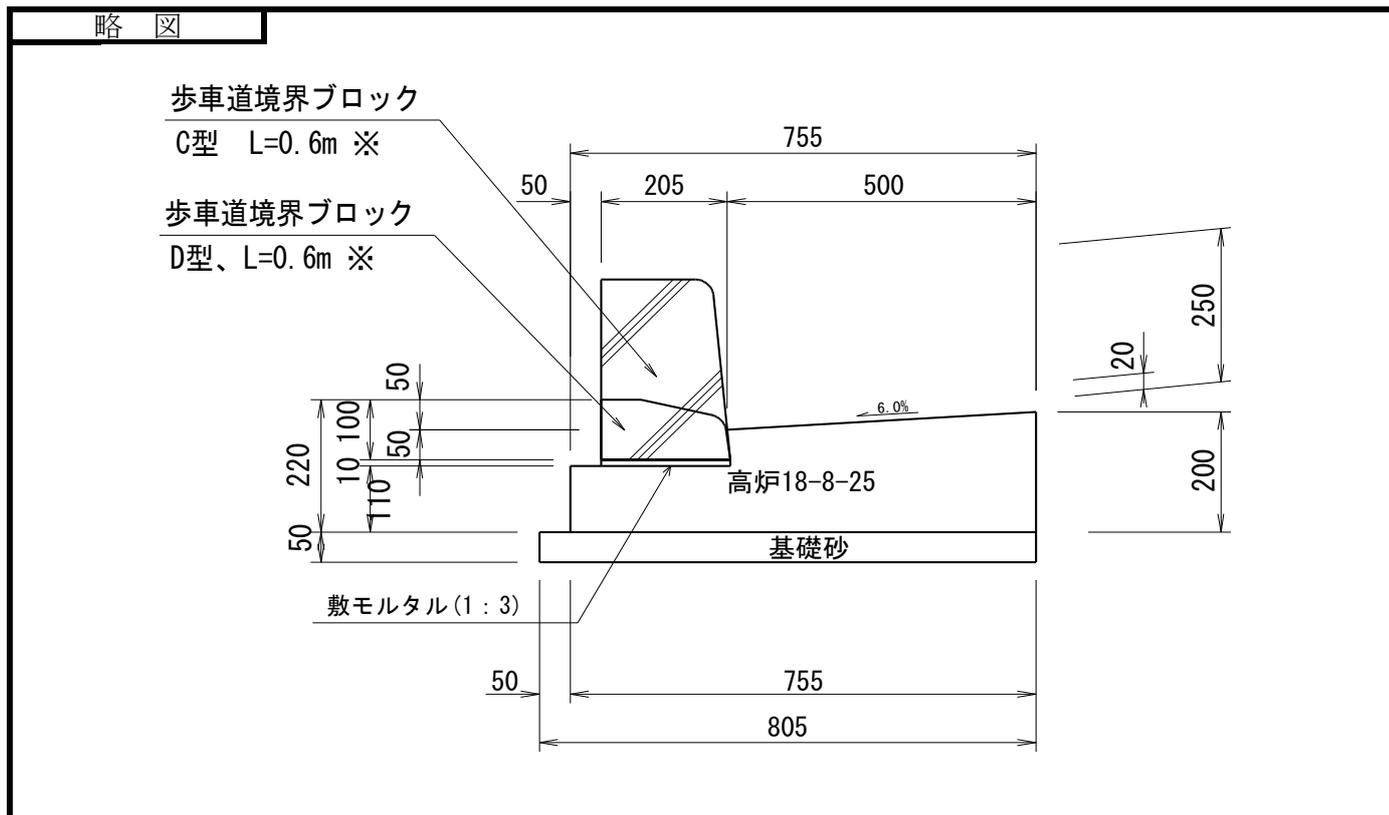
種 別：側溝工
 ブロック：一般計算書
 区 分：市道A3355号線

細別／規格	算 式 / 図	数 量
長尺U字溝 KUR-300×300	【左側】 BP+3.50～BP+19.58	15.9 m
長尺U字溝 KUR-300×400	【左側】 可変側溝展開図より 	2.0 m
深溝U字溝 KDR-300×500	【左側】 可変側溝展開図より $L = 2.0 + 3.57 = 5.57$	5.6 m
深溝U字溝 KDR-300×600	【左側】 可変側溝展開図より	4.0 m
コンクリート蓋 IRL-300	$N = (15.9 + 11.6 - 3.0) \times 0.995 = 24.38$ 枚	24 枚
グレーチング蓋 T-25, W300用	10.0mに1箇所とする。 $(15.9 + 11.6) / 10.0 = 2.75$ 枚	3 枚
調整コンクリート F18-8-25BB	可変側溝展開図より $V = 0.253\text{m}^3$	0.3 m ³

単位数量計算書

細 別：L型側溝
規 格：標準部, C型ブロック

10.0 m当り



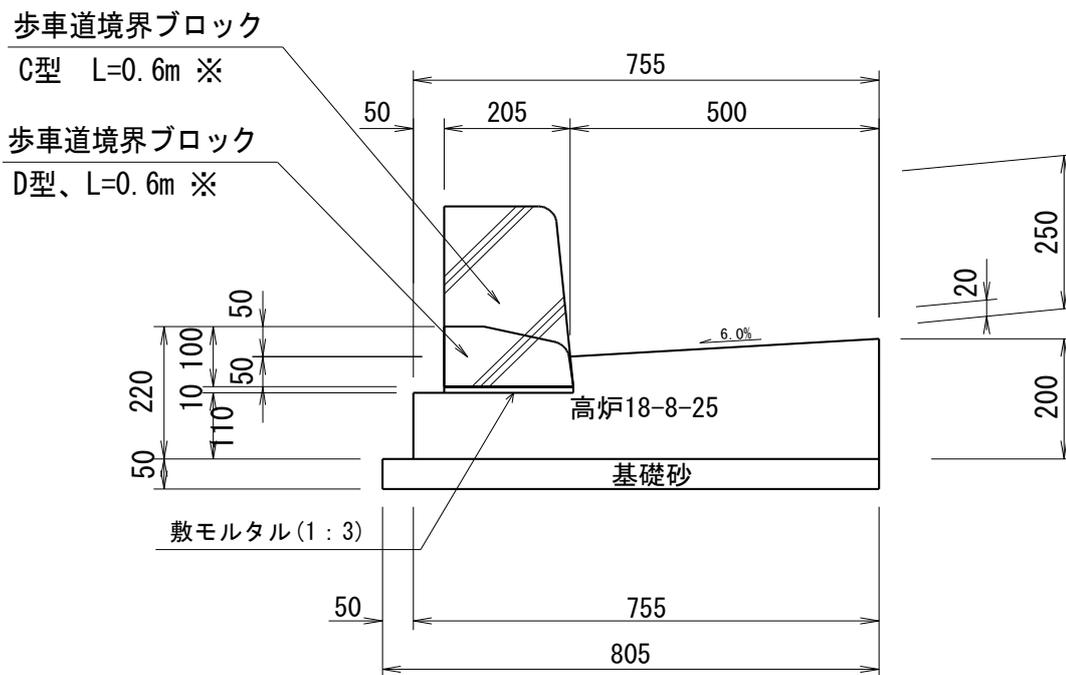
材 料 / 規 格	算 式	数 量
歩車道境界ブロック C型	L=0.60m/本 81.0kg/本	16.5 本
コンクリート F18-8-25BB	$\{0.11 \times 0.755 + (0.06 + 0.09) \times 1/2 \times 0.50\} \times 10.0 = 1.206$	1.21 m ³
型枠	$(0.11 + 0.06 + 0.20) \times 10.0 = 3.70$	3.7 m ²
伸縮目地	$1.206 \text{m}^3 / 10\text{m} = 0.121$	0.12 m ²
基礎砂 t=5cm	$0.805 \times 0.05 \times 10.0 = 0.403$	0.40 m ³
基面整正	$0.805 \times 10.0 = 8.050$	8.05 m ²

単位数量計算書

細 別：L型側溝
 規 格：横断歩道部切下, D型ブロック (H7cm)
 m)

10.0 m当り

略 図



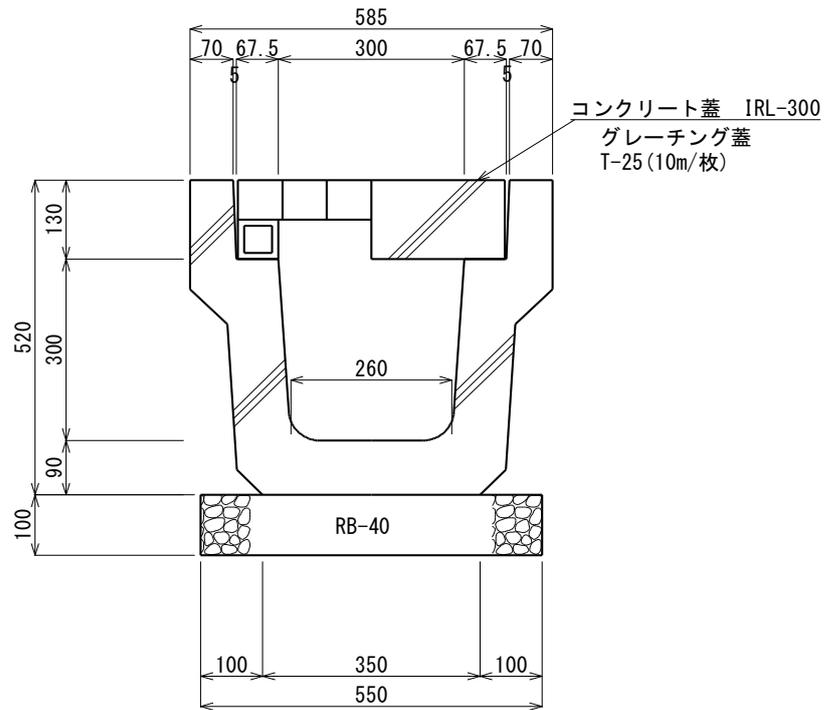
材料/規格	算 式	数 量
歩車道境界ブロッ ク	L=0.60m/本 18.0kg/本	
D型(H7cm)		16.5 本
コンクリート	$\{0.11 \times 0.755 + (0.06 + 0.09) \times 1/2 \times 0.50\} \times 10.0 = 1.206$	
F18-8-25BB		1.21 m ³
型枠	$(0.11 + 0.06 + 0.20) \times 10.0 = 3.70$	
		3.7 m ²
伸縮目地	$1.206\text{m}^3 / 10\text{m} = 0.121$	
		0.12 m ²
基礎砂	$0.805 \times 0.05 \times 10.0 = 0.403$	
t=5cm		0.40 m ³
基面整正	$0.805 \times 10.0 = 8.050$	
		8.05 m ²

単位数量計算書

細 別：長尺U字溝
規 格：KUR-300×300

10.0 m当り

略 図

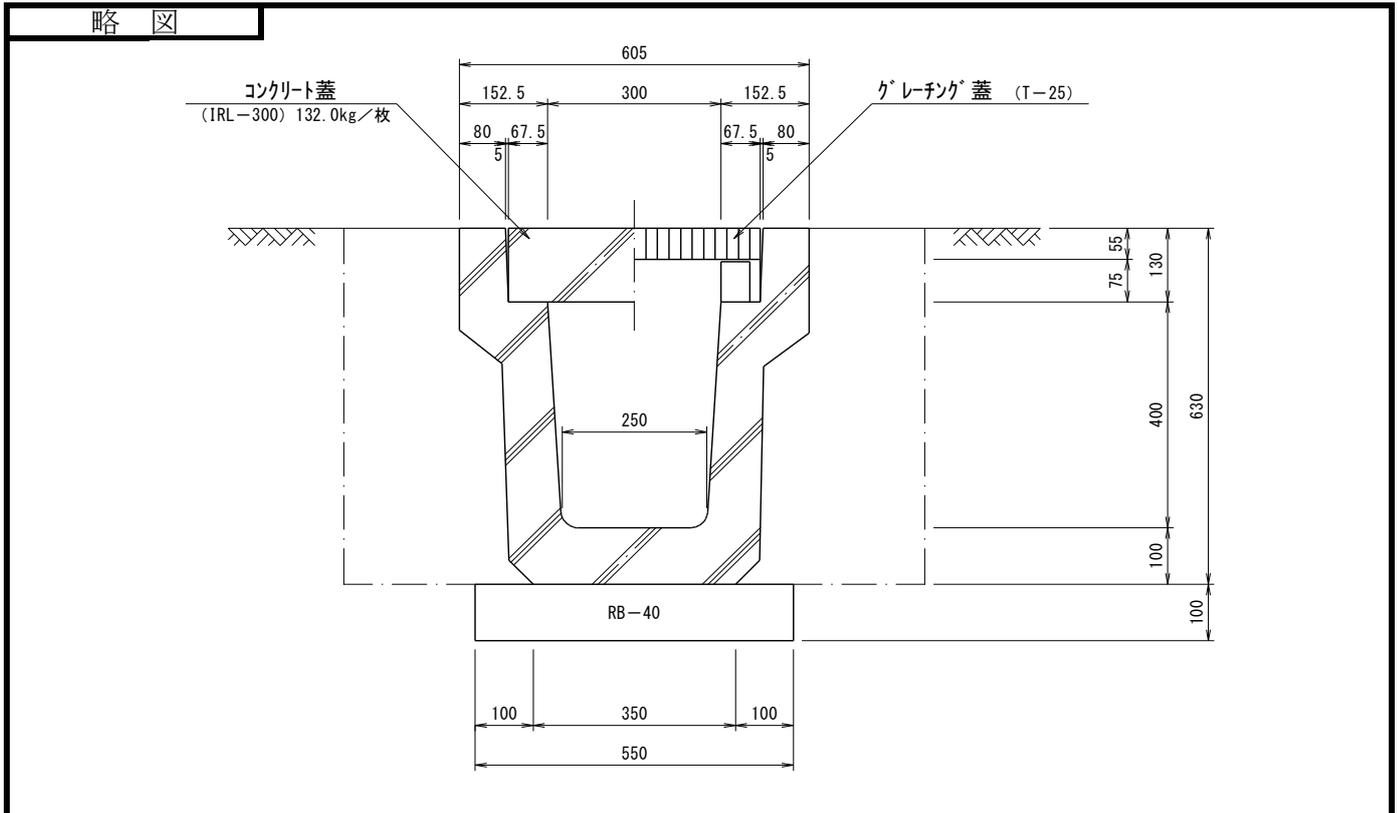


材料/規格	算 式	数 量
長尺U字溝 KUR-300×300	$L=2.00\text{m/本}, 560.0\text{kg/本}$	5.0 本
基礎碎石 再生碎石RB-40, t= 10cm	$0.55 \times 0.10 \times 10.0 = 0.550$	0.55 m ³

単位数量計算書

細別：長尺U字溝
規 格：KUR-300×400

10.0 m当り



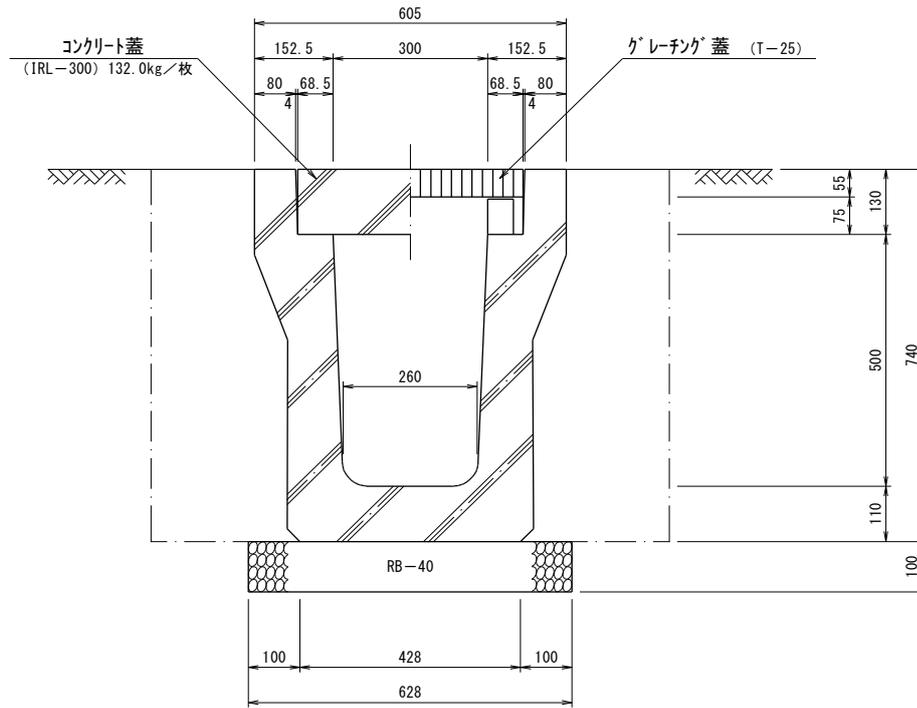
材料／規格	算 式	数 量
長尺U字溝 KUR-300×400	L=2.00m/本, 750.0kg/本	5.0 本
基礎碎石 再生碎石RB-40, t=10cm	$0.55 \times 0.10 \times 10.0 = 0.550$	0.55 m ³

単位数計算書

細別：深溝U字溝
規 格：KDR-300×500

10.0 m当り

略 図



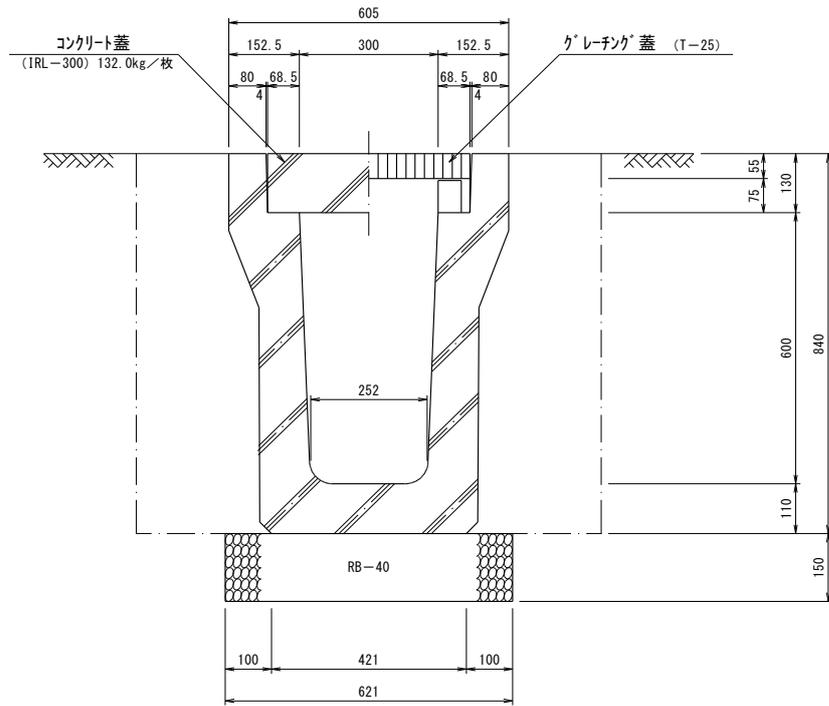
材料／規格	算 式	数 量
深溝U字溝 KDR-300×500	$L=2.00\text{m/本}, 893.0\text{kg/本}$	5.0 本
基礎碎石 再生碎石RB-40, t= 10cm	$0.628 \times 0.10 \times 10.0 = 0.628$	0.63 m ³

単位数量計算書

細 別：深溝U字溝
規 格：KDR-300×600

10.0 m当り

略 図



材料／規格	算 式	数 量
深溝U字溝 KDR-300×600	$L=2.00\text{m/本}, 978.0\text{kg/本}$	5.0 本
基礎碎石 再生碎石RB-40, t= 15cm	$0.621 \times 0.15 \times 10.0 = 0.932$	0.93 m ³

数量調書

名 称：取付管数量調書

単 位：m

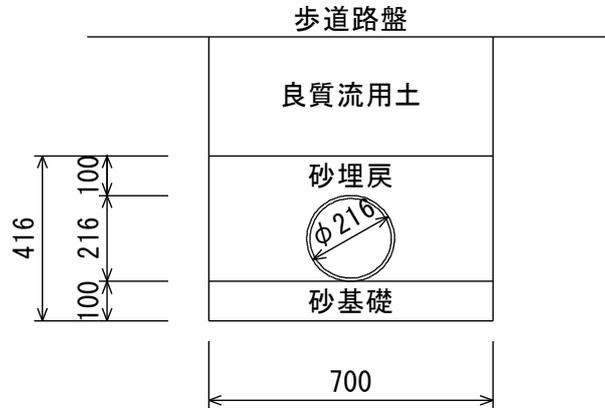
測 点	数 量	摘 要
【左側】		
EP-2.80	2.9	
【右側】		
EP-No. 5～EP-11.00		
EP-No. 5～EP-11.00		
EP-No. 5～EP-11.00		4.2m×2箇所
EP-No. 5～EP-11.00		4.1m×5箇所
EP-No. 5～EP-11.00		
EP+13.00～EP+No. 4		
EP+13.00～EP+No. 4		
EP+13.00～EP+No. 4		4.1m×5箇所
EP+13.00～EP+No. 4		
小 計	2.9	
合 計	2.9	

単位数計算書

細 別：管渠
規 格：取付管（VU）φ200

100.0 m当り

略 図



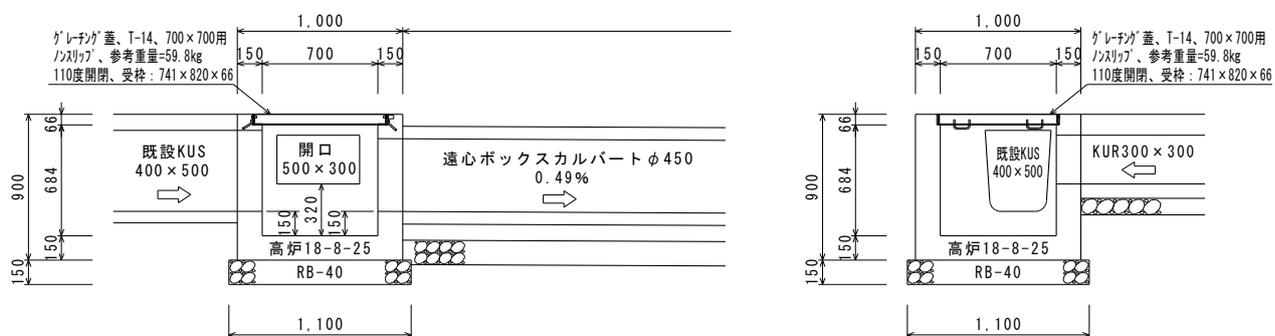
材料／規格	算 式	数 量
硬質塩化ビニール管 VU φ200		100.0 m
砂埋戻 埋戻用砂	$(0.70 \times 0.416 - 0.70 \times 0.10 - 0.216 \times 0.216 \times \pi / 4) \times 100.0 = 18.456$	18.5 m ³
砂基礎 山砂 t=10cm	$0.70 \times 0.10 \times 100.0 = 7.000$	7.0 m ³
基面整正	$0.70 \times 100.0 = 70.000$	70.0 m ²

単位数量計算書

細 別：B号集水桝
規 格：700×700×900

1.0 箇所当り

略 図



材料/規格	算 式	数 量
基面整正	$1.10 \times 1.10 = 1.210$	1.2 m ²
基礎碎石 RB-40、t=15cm		1.2 m ²
コンクリート F18-8-25BB	$1.00 \times 1.00 \times 0.90 - 0.741 \times 0.820 \times 0.066 - 0.70 \times 0.70 \times 0.684 - (0.50 \times 0.30 + 0.40 \times 0.50 + 0.604 \times 0.604) \times 0.15 = 0.418$	0.42 m ³
型枠	$1.00 \times 0.90 \times 4 + 0.70 \times 0.684 \times 4 - (0.50 \times 0.30 + 0.40 \times 0.50 + 0.604 \times 0.604) \times 2 + (0.50 + 0.30 \times 2 + 0.40 + 0.50 \times 2) \times 0.15 = 4.461$	4.5 m ²
蓋 クレーチング蓋 T-14 700×700 用	W=59.8kg/枚	1.0 枚

工種数量総括表

設計書名：H30市道A3367号線（駅前・東ノ辻線）道路改良工事1工区

事業区分：道路新設・改築

工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
構造物撤去工				式		1		
	構造物取壊し工			式		1		
		舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	m		8.6		
		舗装版取壊し	アスファルト舗装版 10cm以下	m2		166.4		
		舗装版取壊し	アスファルト舗装版 15cm	m2		0		
		コンクリート構造物取壊し	二次製品	m3		7.9		
		コンクリート構造物取壊し	無筋	m3		2.7		
		殻運搬処理	アスファルト	m3		7.1		
		殻運搬処理	二次製品	m3		7.9		
		殻運搬処理	無筋コンクリート	m3		2.7		
		殻処分	アスファルト	t		16.6		
		殻処分	二次製品	t		18.5		
		殻処分	無筋	t		6.3		
	道路付属施設撤去工			式		1		
		道路紙撤去		個		0.0		

数量集計表

種 別：構造物取壊し工
規 格：

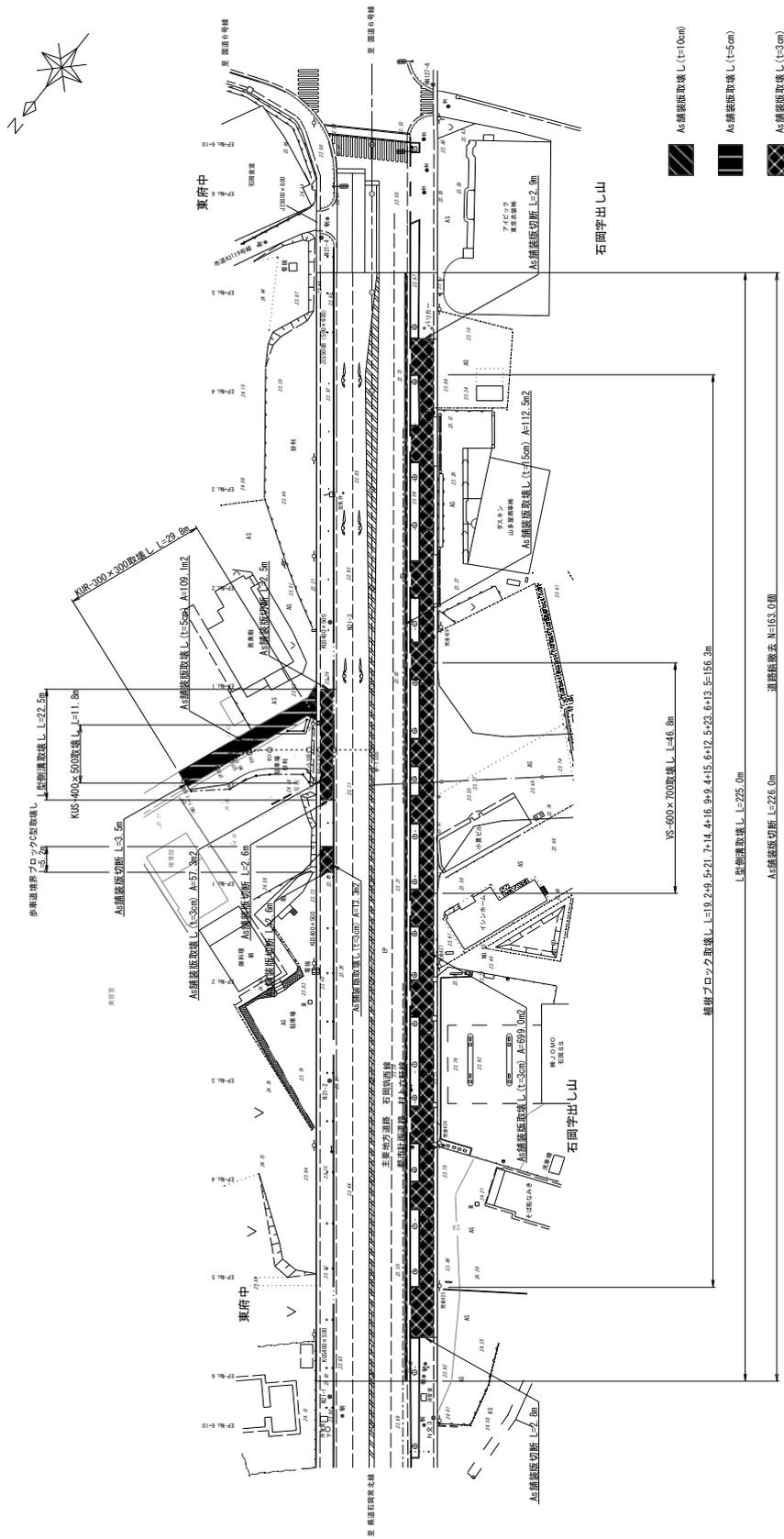
細 別	規 格	単 位	一般計算書						合 計	摘 要
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15 cm以下	m	8.6						8.6	
舗装版取壊し	アスファルト舗装版 10cm 以下	m2	166.4						166.4	
	アスファルト舗装版 15cm	m2	0.0						0.0	
コンクリート構造 物取壊し	二次製品	m3	7.9						7.9	
	無筋	m3	2.7						2.7	
殻運搬処理	アスファルト	m3	7.1						7.1	
	二次製品	m3	7.9						7.9	
	無筋コンクリート	m3	2.7						2.7	
殻処分	アスファルト	t	16.6						16.6	
	二次製品	t	18.5						18.5	

一般計算書

種 別：構造物取壊し工
 ブロック：一般計算書
 区 分：

取壊平面

取壊し計画図
 S=1:500



一般計算書

種 別：構造物取壊し工
 ブロック：一般計算書
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
舗装版切断 アスファルト舗装版 t=15cm以下	取壊し平面図より $L=2.6+3.5+2.5=8.6m$	8.6 m
舗装版取壊し アスファルト舗装版 10cm以下	取壊し平面図より t=3cm $A=57.3m^2$ t=5cm $A=109.1m^2$ <<合計>> $A=57.3+109.1=166.400m^2$	166.4 m ²
舗装版取壊し アスファルト舗装版 15cm	取壊し平面図より t=15cm	m ²
コンクリート構造物取壊し 二次製品	L型側溝縁石取壊し(C型) L=22.5m 81.0kg/本 $22.5(m) / 0.60(m/本) \times 0.081(t/本) \times 1 / 2.35(t/m^3) = 0.46m^3$ KUS-400×500取壊し L=11.8m 632.0kg/本 $11.8(m) / 2.00(m/本) \times 0.632(t/本) \times 1 / 2.35(t/m^3) = 1.59m^3$ IS-400取壊し N=24.0枚 62.0kg/枚 $24.0(枚) \times 0.062(t/枚) \times 1 / 2.35(t/m^3) = 0.63m^3$ <<小計>> $1.59+0.63=2.22m^3$ KUR-300×300取壊し L=29.8m 561.0kg/本 $29.8(m) / 2.00(m/本) \times 0.561(t/本) \times 1 / 2.35(t/m^3) = 3.56m^3$ IRL-300取壊し N=30.0枚 136.0kg/枚 $30.0(枚) \times 0.136(t/枚) \times 1 / 2.35(t/m^3) = 1.74m^3$ <<小計>> $3.56+1.74=5.30m^3$ <<二次製品取壊し合計>> $0.46+2.22+5.30=7.98m^3$	7.9 m ³

一般計算書

種 別：構造物取壊し工
 ブロック：一般計算書
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
コンクリート構造 物取壊し 無筋	L型側溝エプロン取壊し L=22.5m 取壊し断面積 標準図集より A=0.12m ² $0.12 \times 22.5 = 2.70\text{m}^3$ <<無筋取壊し合計>> 2.70m ³	2.7 m ³
殻運搬処理 アスファルト	As舗装版取壊しより t=3cm $57.300 \times 0.03 = 1.71\text{m}^3$ t=5cm $A = 109.1 \times 0.05 = 5.46\text{m}^3$ <<合計>> $1.71 + 5.46 = 7.17\text{m}^3$	7.1 m ³
殻運搬処理 二次製品	コンクリート構造物(二次製品)取壊しより	7.9 m ³
殻運搬処理 無筋コンクリート	コンクリート構造物(無筋)取壊しより	2.7 m ³
殻処分 アスファルト	$7.1 \times 2.35 = 16.68\text{t}$	16.6 t
殻処分 二次製品	$7.9 \times 2.35 = 18.56\text{t}$	18.5 t
殻処分 無筋	$2.7 \times 2.35 = 6.34\text{t}$	6.3 t

工種数量総括表

設計書名：H30市道A3367号線（駅前・東ノ辻線）道路改良工事1工区

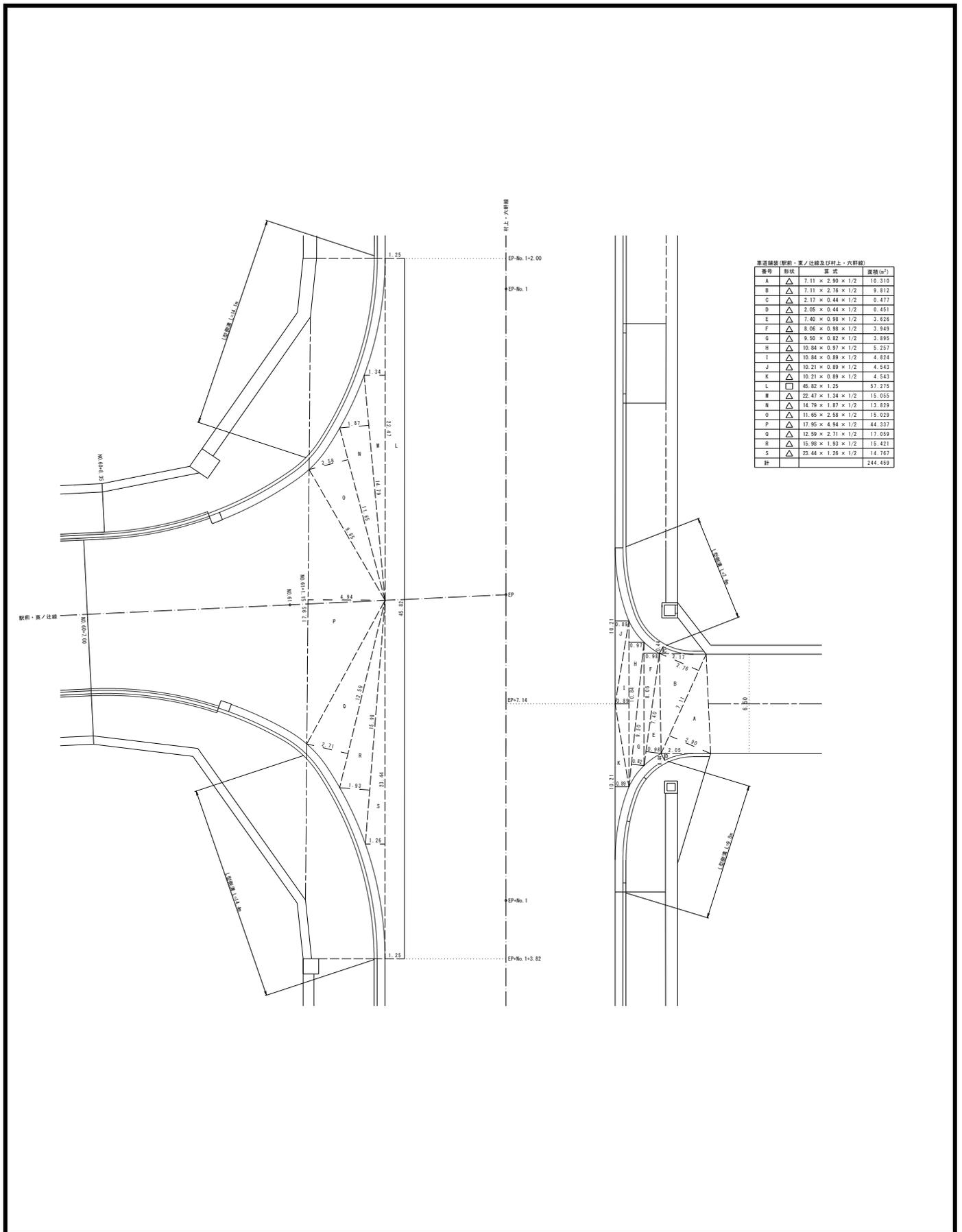
事業区分：道路新設・改築

工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
舗装工				式		1		
	アスファルト舗装工		石岡筑西線	式		1		
		下層路盤	再生砕石 RC-40 t=30cm	m2		65.6		
		上層路盤	粒調砕石 M-30 t=10cm	m2		65.6		
		基層	再生粗粒度アスコン t=5cm	m2		65.6		
		中間層	再生粗粒度アスコン t=5cm	m2		65.6		
		表層	再生密粒度アスコン t=5cm	m2		65.6		
		表層	再生改質アスコン II型 t=5cm	m2		0.0		
	アスファルト舗装工		歩道舗装	式		1		
		路盤	再生砕石 RC-40 t=10cm	m2		112.5		
		表層	再生細粒度アスコン t=3cm	m2		112.5		
	アスファルト舗装工		出入口舗装 幅4.00m以下	式		1		
		路盤	再生砕石 RC-40 t=20cm	m2		0.0		
		表層	再生細粒度アスコン t=3cm	m2		0.0		
	アスファルト舗装工		出入口舗装 幅4.00～8.00m以下	式		1		

一般計算書

種 別：アスファルト舗装工
 ブロック：一般計算書
 区 分：



一般計算書

種 別：アスファルト舗装工
 ブロック：一般計算書
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
下層路盤 再生碎石 RC-40 t=30cm	交差点部 参照図より $A=51.687\text{m}^2$ L型街渠下部 (W=0.805m) $(7.6+9.8) \times 0.805 = 14.00\text{m}^2$ <<下層路盤面積合計>> $51.687+14.00=65.68\text{m}^2$	65.6 m ²

一般計算書

種 別：アスファルト舗装工
 ブロック：一般計算書
 区 分：

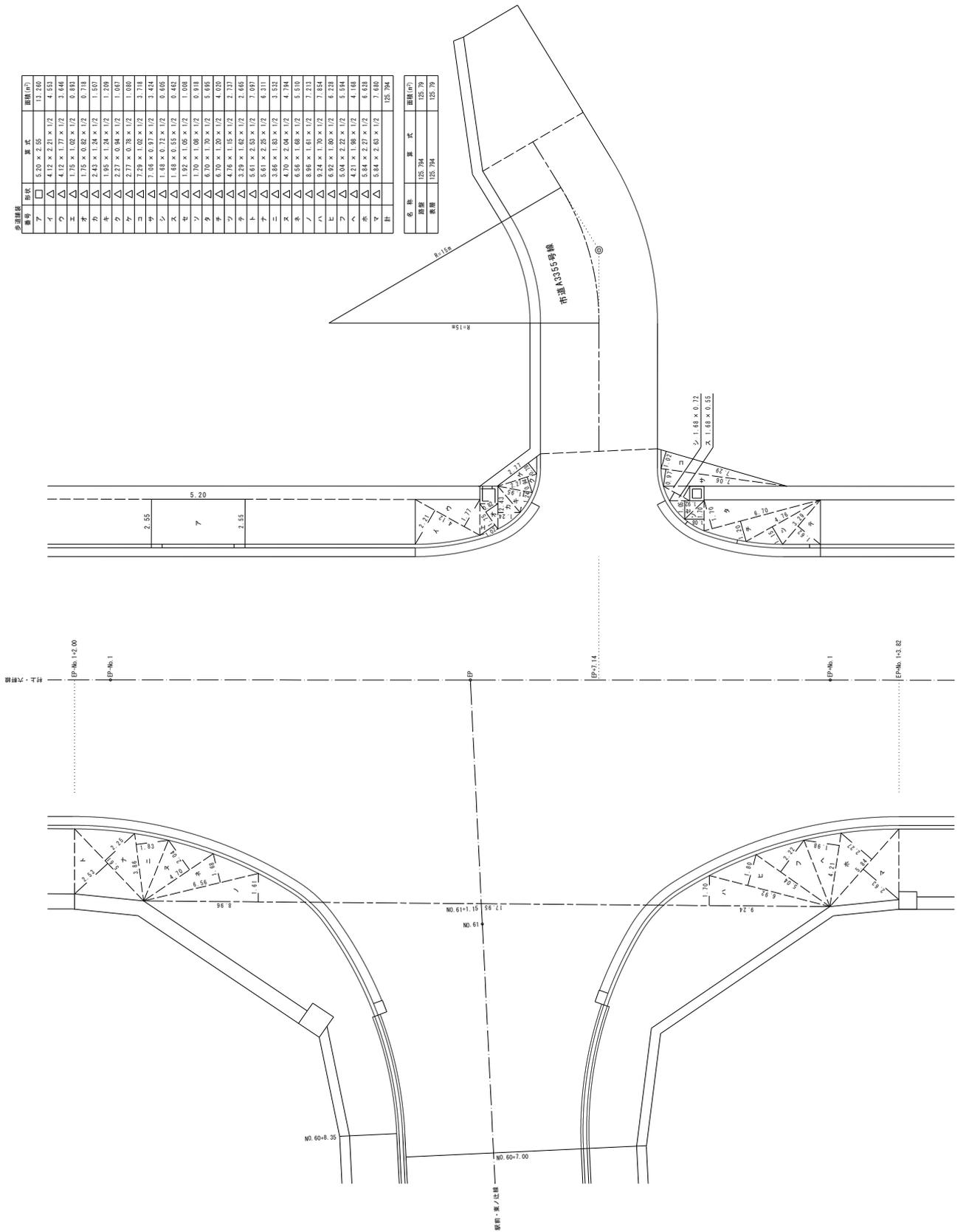
細別／規格	算 式 / 図	数 量
上層路盤 粒調碎石 M-30 t=10cm	交差点部 下層路盤より $A=51.687m^2$ <<上層路盤面積合計>> $51.68+14.00=65.6m^2$	65.6 m ²
基層 再生粗粒度アスコ ン t=5cm	上層路盤より 65.6m ²	65.6 m ²
中間層 再生粗粒度アスコ ン t=5cm	上層路盤より 65.6m ²	65.6 m ²
表層 再生密粒度アスコ ン t=5cm	上層路盤より 65.6m ²	65.6 m ²
表層 再生改質アスコ ン II型 t=5cm		m ²

一般計算書

種 別：アスファルト舗装工
 ブロック：一般計算書
 区 分：

歩道幅員	形状	算式	面積(m ²)
ア	□	5.20 × 2.55	13.260
イ	△	4.12 × 2.21 × 1/2	4.553
ウ	△	4.12 × 1.71 × 1/2	3.546
エ	△	1.75 × 1.02 × 1/2	0.893
オ	△	1.75 × 0.82 × 1/2	0.718
カ	△	2.43 × 1.24 × 1/2	1.507
キ	△	1.95 × 1.24 × 1/2	1.209
ク	△	2.27 × 0.94 × 1/2	1.067
コ	△	2.77 × 0.78 × 1/2	1.089
ク	△	7.04 × 1.02 × 1/2	3.718
シ	△	7.04 × 0.97 × 1/2	3.424
ス	△	1.68 × 0.72 × 1/2	0.608
セ	△	1.68 × 0.58 × 1/2	0.483
ソ	△	1.92 × 1.08 × 1/2	1.038
タ	△	1.70 × 1.08 × 1/2	0.918
チ	△	6.76 × 1.76 × 1/2	5.958
ツ	△	4.78 × 1.58 × 1/2	3.537
テ	△	3.28 × 1.62 × 1/2	2.648
ト	△	5.61 × 2.58 × 1/2	7.107
ナ	△	5.61 × 2.28 × 1/2	6.311
ニ	△	3.88 × 1.83 × 1/2	3.532
ノ	△	4.70 × 2.04 × 1/2	4.794
ハ	△	6.56 × 1.68 × 1/2	5.510
ヘ	△	8.96 × 1.61 × 1/2	7.213
ホ	△	9.24 × 1.70 × 1/2	7.854
ヘ	△	6.92 × 1.80 × 1/2	6.238
ト	△	5.04 × 2.22 × 1/2	5.594
ヘ	△	4.21 × 1.98 × 1/2	4.188
ト	△	5.84 × 2.27 × 1/2	6.628
ト	△	5.84 × 2.63 × 1/2	7.689
計			125.794

名称	算式	面積(m ²)
歩道	125.794	125.79
道路	125.794	125.79



一般計算書

種 別：アスファルト舗装工
ブロック：一般計算書
区 分：

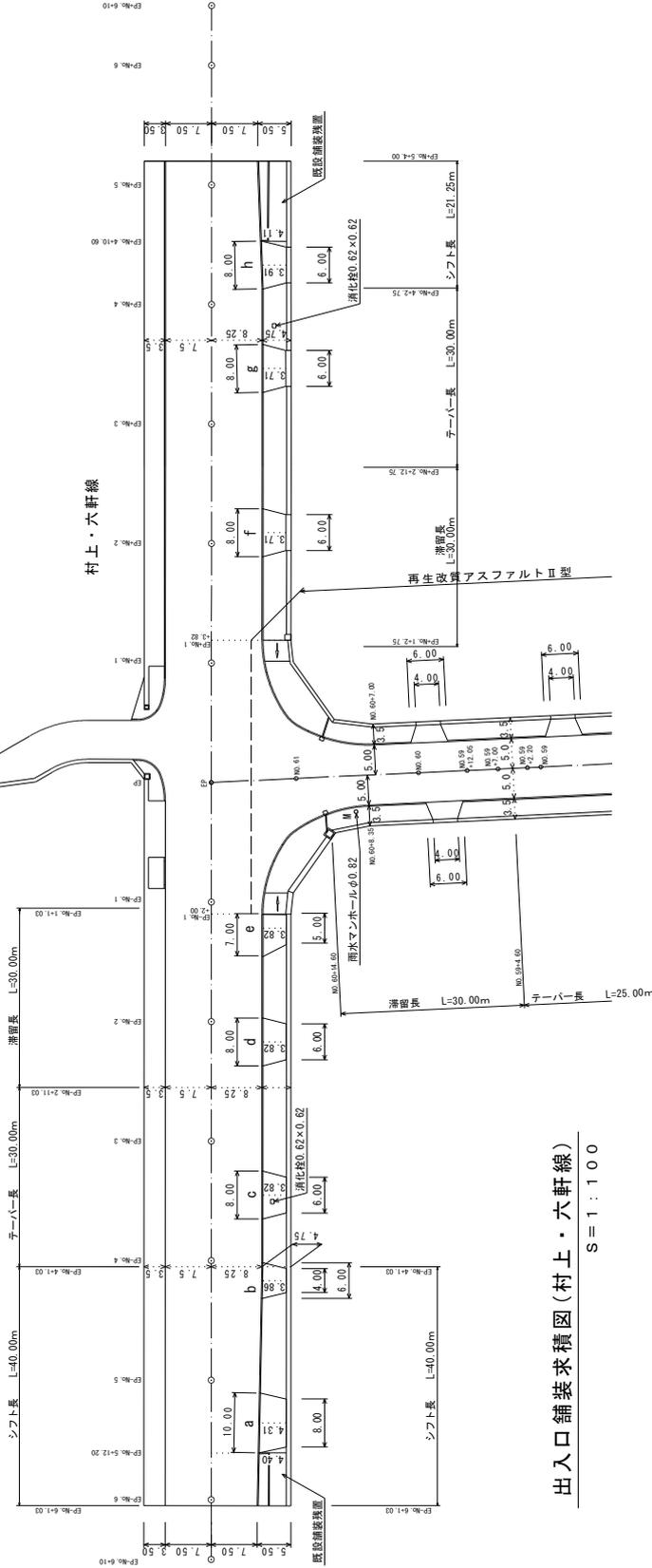
細別／規格	算 式 / 図	数 量
路盤 再生碎石 RC-40 t=10cm	交差点部 参照図より $A=112.53\text{m}^2$	

一般計算書

種 別：アスファルト舗装工
 ブロック：一般計算書
 区 分：

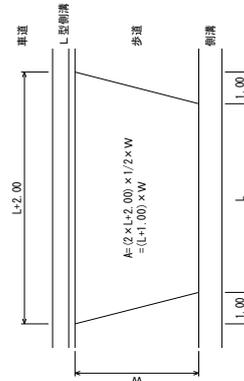
舗装計画図

S = 1 : 500



出入口舗装求積図(村上・六軒線)

S = 1 : 100



出入口幅員以上

番号	L (m)	W (m)	出入口積算面積 (m ²) 積除分 (L+1.00) × 0.62 × 0.62 W-積除分
a	8.00	4.31	—
計			38.79

出入口幅員~8m

番号	L (m)	W (m)	出入口積算面積 (m ²) 積除分 (L+1.00) × 0.62 × 0.62 W-積除分
c	6.00	3.82	-0.38
d	6.00	3.82	—
e	5.00	3.82	—
f	6.00	3.71	—
g	6.00	3.71	—
h	6.00	3.91	—
計			155.33

出入口幅員以下

番号	L (m)	W (m)	出入口積算面積 (m ²) 積除分 (L+1.00) × 0.62 × 0.62 W-積除分
b	4.00	3.86	—
計			19.30

歩道積算積除分

番号	積算	積除
合計	38.79 + 155.33 + 19.30 + 0.38	213.80

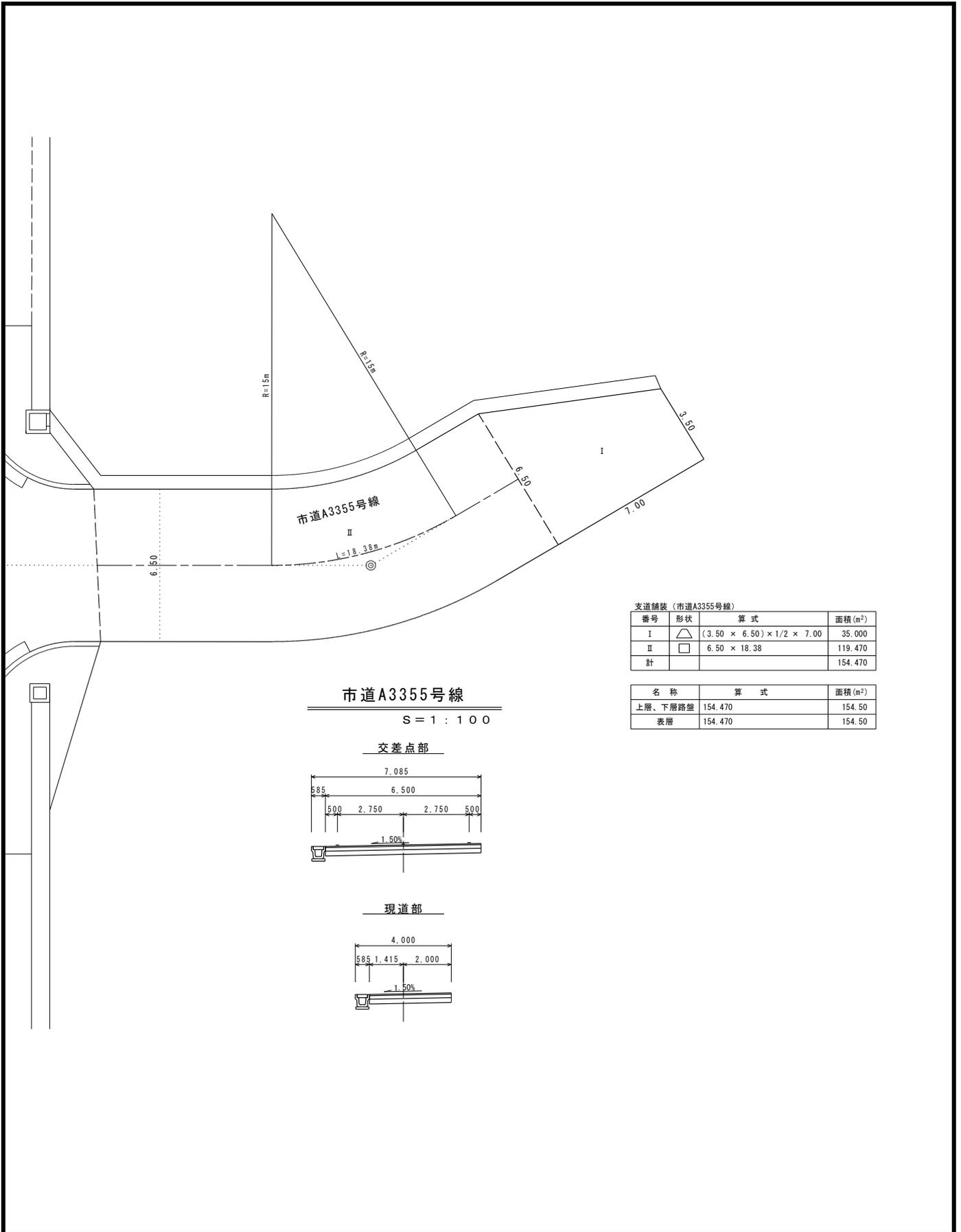
一般計算書

種 別：アスファルト舗装工
 ブロック：一般計算書
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
	出入口控除 参照図より $A = 213.80\text{m}^2$ <<路盤合計>> 112.53m^2	112.5 m ²
表層 再生細粒度アスコ ン t=3cm	路盤より $A = 112.53\text{m}^2$	112.5 m ²

一般計算書

種 別：アスファルト舗装工
 ブロック：一般計算書
 区 分：市道A3355号線



支道舗装 (市道A3355号線)

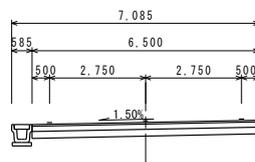
番号	形状	算式	面積(m ²)
I		$(3.50 \times 6.50) \times 1/2 \times 7.00$	35.000
II		6.50×18.38	119.470
計			154.470

名称	算式	面積(m ²)
上層、下層路盤	154.470	154.50
表層	154.470	154.50

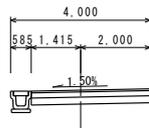
市道A3355号線

S = 1 : 100

交差点部



現道部



一般計算書

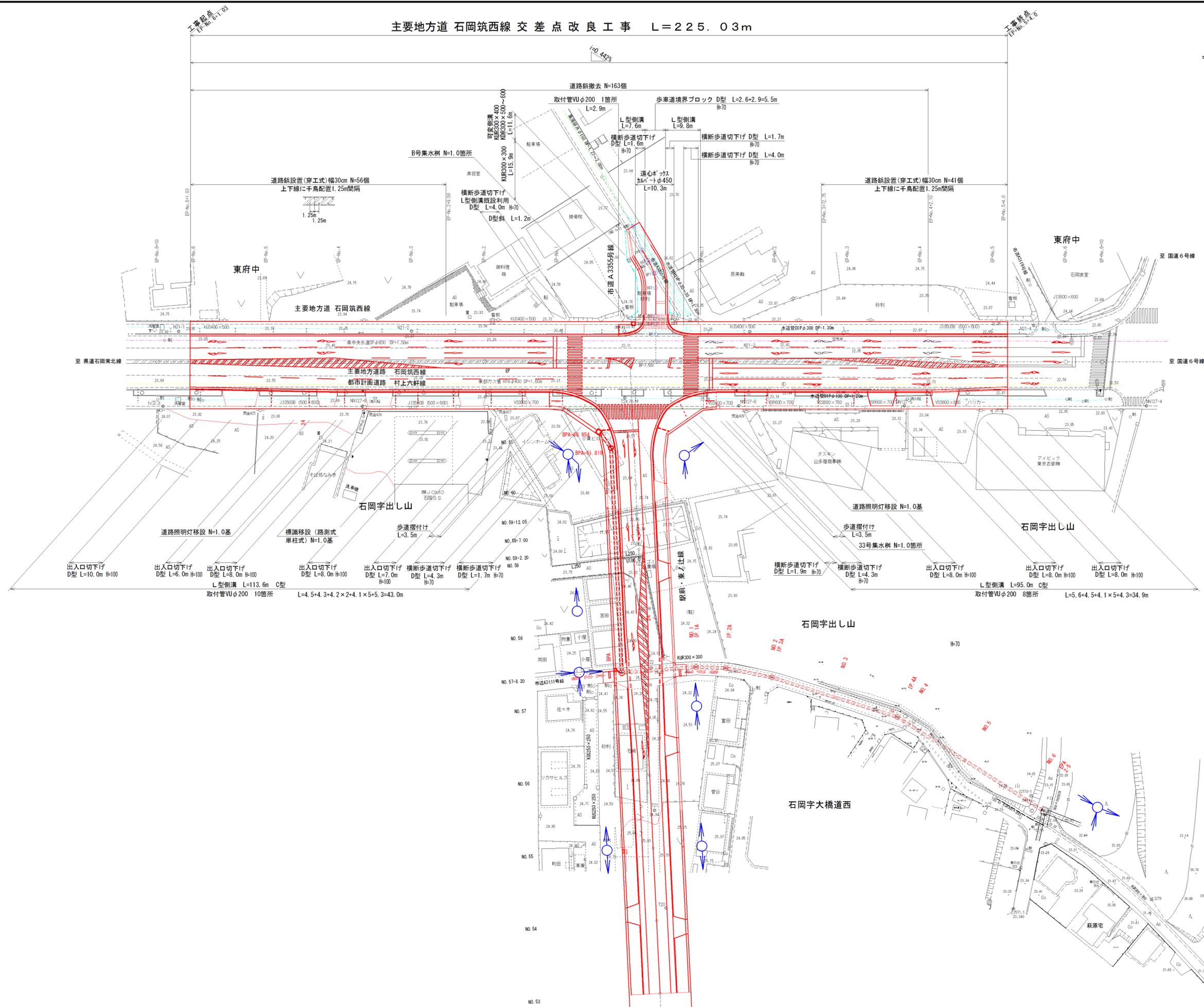
種 別：アスファルト舗装工
 ブロック：一般計算書
 区 分：市道A3355号線

細別／規格	算 式 / 図	数 量
下層路盤 再生砕石 RC-40 t=15cm	参照図より A=154.50m ²	154.5 m ²
上層路盤 粒調砕石 M-30 t=10cm	下層路盤より A=154.50m ²	154.5 m ²
表層 再生密粒度アスコ ン t=5cm	下層路盤より A=154.50m ²	154.5 m ²

主要地方道 石岡筑西線 交差点改良工事 L=225.03m

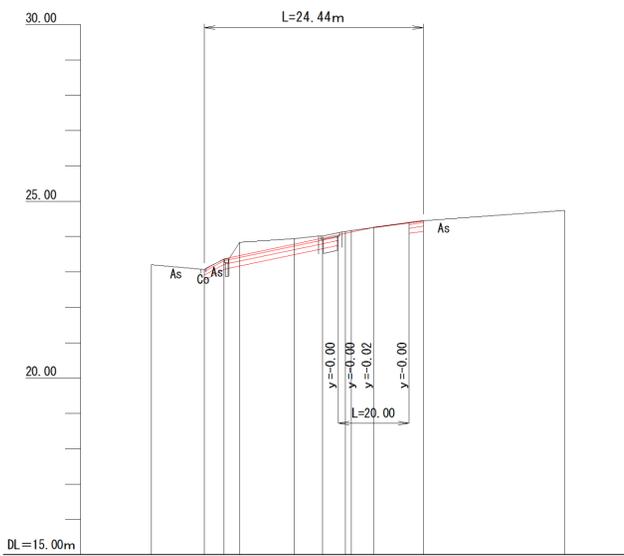
平面計画図

S=1:500



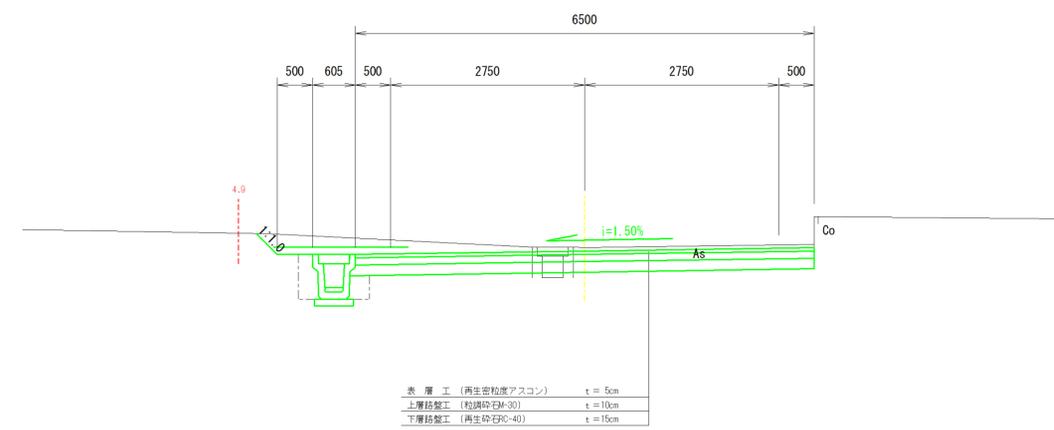
交差点	
施工年度	平成 30 年度
工事名	H30市道A3367号線(駅前・東ノ辻線)道路改良工事1区
路線名	駅前・東ノ辻線
工事箇所	石岡市東府中地内
図面種別	平面計画図
縮尺	S=1/500
図面番号	全 19 葉の内 1 号 (1 / 1)
内容表示	交差点: EP-No.6+1.30 ~ EP-No.5+4.0

KBM. 5 H=23.077



配										
盛土高										
切土高		0.00	0.00	0.38		0.16	0.07	0.06	0.05	0.02
計画高		23.06	23.37	23.46		23.78	23.95	24.08	24.12	24.23
地盤高	23.20	23.06	23.37	23.64		23.94	24.02	24.14	24.17	24.44
追加距離	-7.500	0.000	2.820	5.000		12.754	16.791	20.000	20.828	24.001
単距離	0.000	7.500	2.820	2.180		7.754	4.037	3.208	0.828	3.173
測点	-7.500	BP	+2.820	+5.000		BC1	SP1	NO.1	EC1	IP2
線										
曲										
片勾配										
幅										

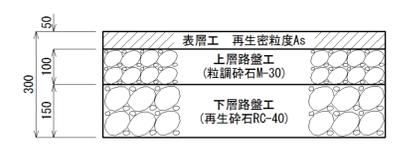
標準横断面
市道A3367号線



表層工 (再生密粒度アスコン) t=5cm
 上層路盤工 (粒調砕石M-30) t=10cm
 下層路盤工 (再生砕石RC-40) t=15cm

路盤構成図

S = 1 : 10



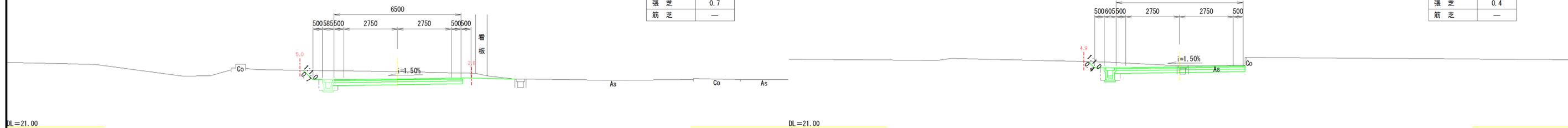
施工年度	平成30年度
工事名	H30市道A3367号線(駅前・東ノ辻線) 道路改良工事1工区
路線名	市道A3367号線
工事箇所	石岡市東府中地内
図面種別	縦断計画図・標準横断面
縮尺	V=1:100 H=1:500
図面番号	全 19 業の内 8 号 (1 / 1)
内容表示	BP-7.500 ~ EP (NO.1+11.038)

BP+5.000
GH = 23.84
FH = 23.46

切土 (C)	5.4
盛土 (B)	—
床掘 (E)	0.5
埋戻 (R)	0.2
張芝	0.7
筋芝	—

NO.1
GH = 24.14
FH = 24.08

切土 (C)	2.7
盛土 (B)	—
床掘 (E)	0.6
埋戻 (R)	0.3
張芝	0.4
筋芝	—

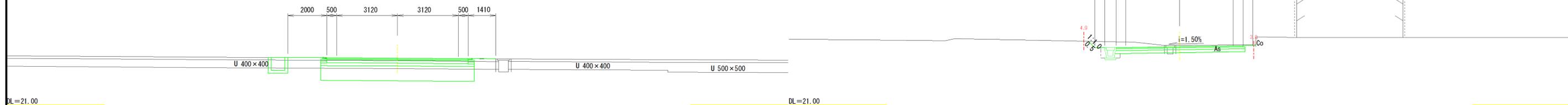


BP+2.820
GH = 23.37
FH = 23.37

切土 (C)	—
盛土 (B)	—
床掘 (E)	—
埋戻 (R)	—
張芝	—
筋芝	—

SP1
GH = 24.02
FH = 23.95

切土 (C)	2.8
盛土 (B)	—
床掘 (E)	0.5
埋戻 (R)	0.2
張芝	0.5
筋芝	—



BP
GH = 23.06
FH = 23.06

切土 (C)	—
盛土 (B)	—
床掘 (E)	—
埋戻 (R)	—
張芝	—
筋芝	—

BC1
GH = 23.94
FH = 23.78

切土 (C)	3.2
盛土 (B)	—
床掘 (E)	0.5
埋戻 (R)	0.2
張芝	0.6
筋芝	—



BP-7.500
GH = 23.20

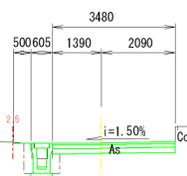


施工年度	平成 30 年度
工事名	H30市道A3367号線(駅前・東ノ辻線) 道路改良工事1工区
路線名	市道A3367号線
工事箇所	石岡市東府中地内
図面種別	横断計画図
縮尺	1:100
図面番号	全 19 葉の内 9 号 (1 / 2)
内容表示	BP-7.500 ~ NO.1

EP (NO. 1+11.038)

GH = 24.44
FH = 24.44

切土 (C)	1.1
盛土 (B)	—
床掘 (E)	0.6
埋戻 (R)	0.4
張芝	—
筋芝	—

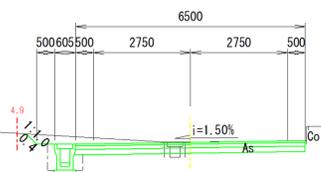


DL=21.00

IP2

GH = 24.25
FH = 24.23

切土 (C)	2.3
盛土 (B)	—
床掘 (E)	0.7
埋戻 (R)	0.3
張芝	0.4
筋芝	—

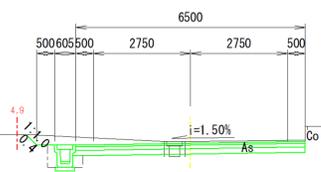


DL=21.00

EC1

GH = 24.17
FH = 24.12

切土 (C)	2.5
盛土 (B)	—
床掘 (E)	0.6
埋戻 (R)	0.3
張芝	0.4
筋芝	—



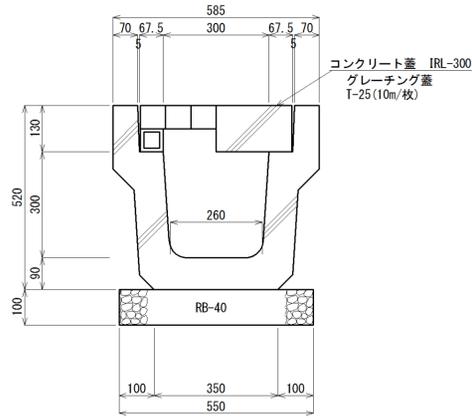
DL=21.00

施工年度	平成 30 年度
工事名	H30市道A3367号線(駅前・東ノ辻線) 道路改良工事1工区
路線名	市道A3367号線
工事箇所	石岡市東府中地内
図面種別	横断計画面
縮尺	1:100
図面番号	全 19 葉の内 10 号 (2 / 2)
内容表示	EC1 ~ EP (NO. 1+11.038)

排水工構造図

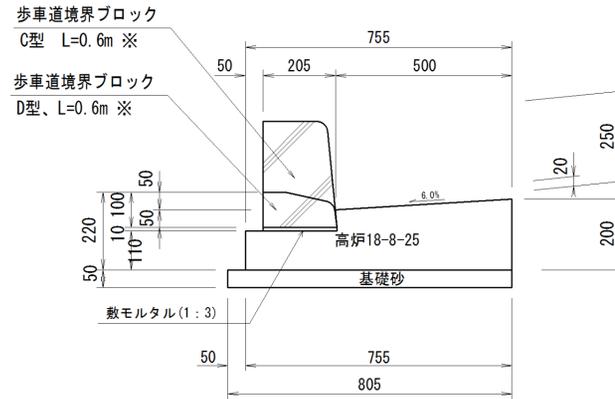
S = 1 : 1.0

KUR300 × 300 S=1:10



名称	規格	算式	数量	単位
KUR300×300	561kg, L=2.00		5.0	個
基礎砕石	t=10cm, RB-40	0.55×0.10×10.0×1.2	0.660	m ³
基面整正	人力	0.55×10.0	5.500	m ²
蓋	IRL-300, T-25	別途計上	—	枚

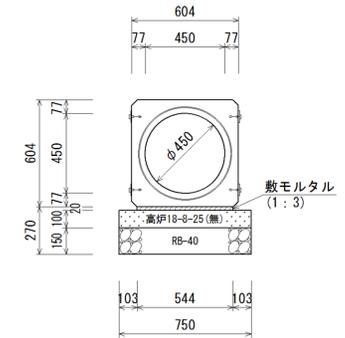
L型側溝 S=1:10



名称	規格	算式	数量
歩車道境界ブロック	C型、D型	C型: 81kg/個、L=600 D型 (H=10cm): 25kg/個 (H=7cm): 18kg/個、L=600	16.5個
コンクリート	高炉18-8-25 水セメント比指定無	土木構造物標準設計1より	1.204m ³
型枠	小型	"	3.100m ²
伸縮目地		1.204m ³ ÷ 10.0m	0.120m ²
基礎砂		0.805 × 0.05 × 10.0	0.403m ³
基面整正	人力	0.805 × 10.0	8.050m ²

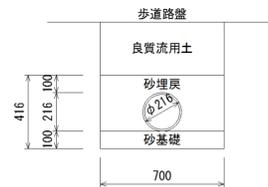
※切下げ部のD型ブロック規格: 出入口はH=10cm、横断歩道はH=7cmとする
標準部のC型ブロック: 既設側溝高から歩道横断勾配を2%確保するためC型とする

遠心ボックスカルバートφ450 I型 S=1:20



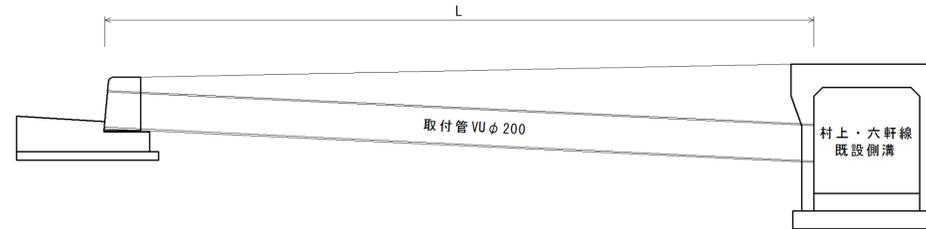
名称	規格	算式	数量
基礎砕石工	RB-40、t=15cm	0.75×10.0	7.500 m ²
型枠	均し型枠	0.10×10.0×2	2.000 m ²
コンクリート	高炉18-8-25BB 水セメント比指定無	0.75×0.10×10.0	0.750 m ³
敷モルタル	1:3	0.544×0.02×10.0	0.109 m ³
遠心ボックスカルバート	I型 φ450	L=2.4m/本 参考重量=1200kg/本 10.0÷2.40	4.167 本

取付管VUφ200 S=1:20



名称	規格	算式	数量
硬質塩化ビニル管	VUφ200	※継ぎ手なし	100.000 m
砂埋戻	埋戻用砂	(0.70×0.316-0.216×π/4)×100.0	18.456 m ³
砂基礎	山砂	0.70×0.10×100.0	7.000 m ³
基面整正	人力	0.70×100.0	70.000 m ²

取付管参考図 S=1:20



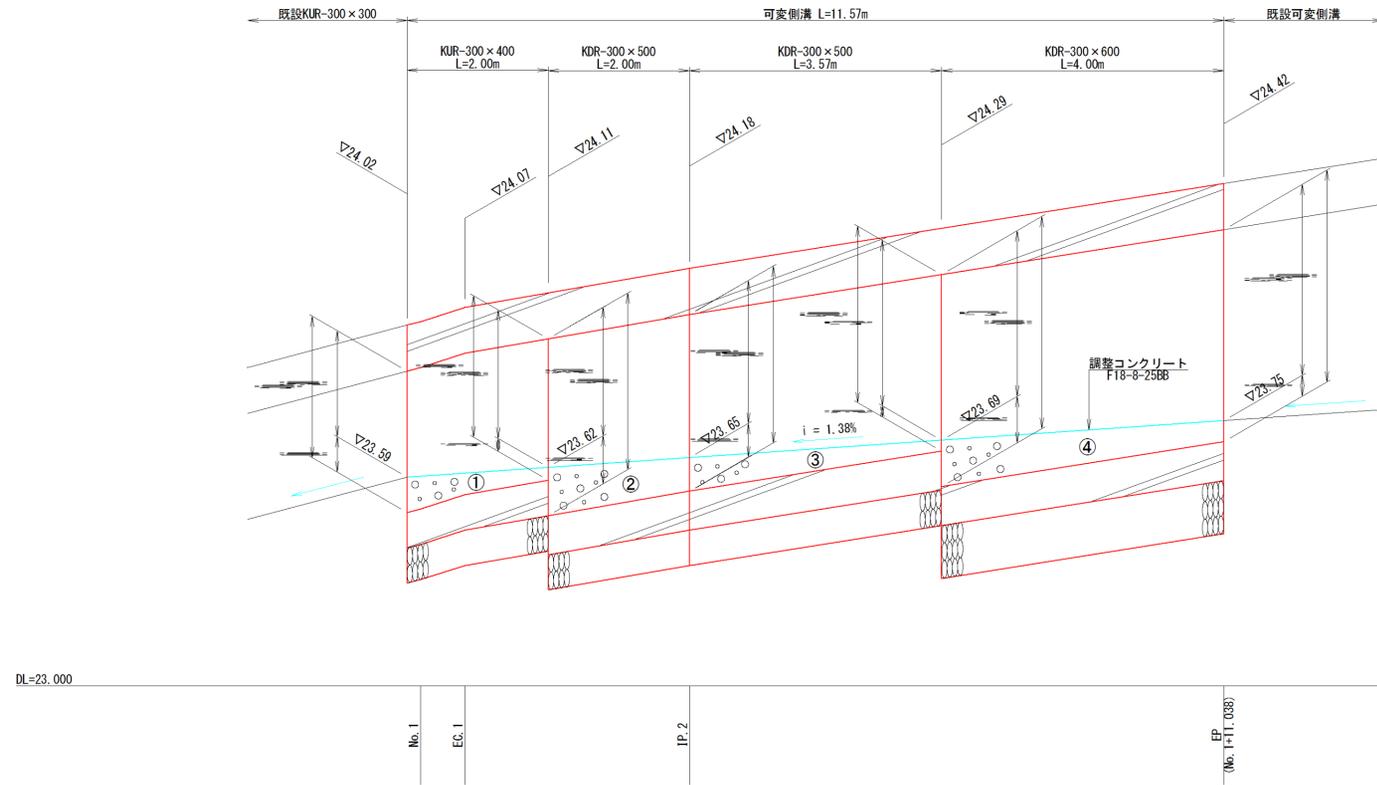
設置位置	L(m)	箇所数	延長(m)
EP-No.5~ EP-No.11.0付近 右	4.5	1	4.5
	4.3	1	4.3
	4.2	2	8.4
	4.1	5	20.5
	5.3	1	5.3
EP+13.0~ EP+No.4付近 右	5.6	1	5.6
	4.5	1	4.5
	4.1	5	20.5
EP-2.8付近 左	4.3	1	4.3
	2.9	1	2.9
計		19	80.8

交差点

施工年度	平成 30 年度
工事名	H30市道A3367号線 (駅前・東ノ辻線) 道路改良工事I工区
路線名	主要地方道 石岡筑西線
工事箇所	石岡市東府中地内
図面種別	排水工構造図
縮尺	S=1:10
図面番号	全 19 葉の内 11 号 (/)
内容表示	~

可変側溝展開図

H=1/10
V=1/50

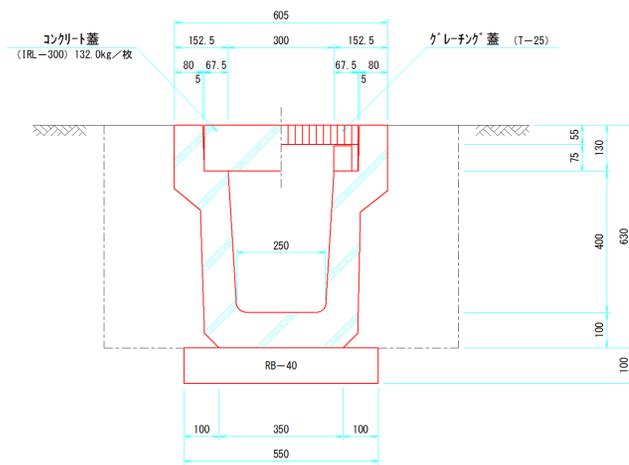


調整コンクリート

①	$(0.100+0.040) \times 1/2 \times 2.000 \times 0.250 = 0.035$
②	$(0.140+0.100) \times 1/2 \times 2.000 \times 0.260 = 0.062$
③	$(0.100+0.030) \times 1/2 \times 3.570 \times 0.260 = 0.060$
④	$(0.130+0.060) \times 1/2 \times 4.000 \times 0.252 = 0.096$
計	0.253m ³

長尺U字溝布設工

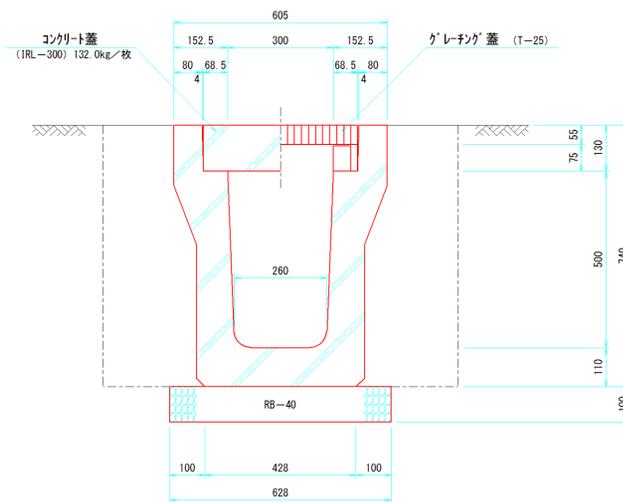
(KUR-300x400) S=1/10



長尺U字溝布設工		材料表		10.0m当り	
名称	算式	数量	名称	算式	数量
長尺U字溝	KUR-300x400 L=2000mm/本	720.0kg/本	5.0本		
基礎碎石	0.55x0.10x10.0		0.55m ³		

深溝U字溝布設工

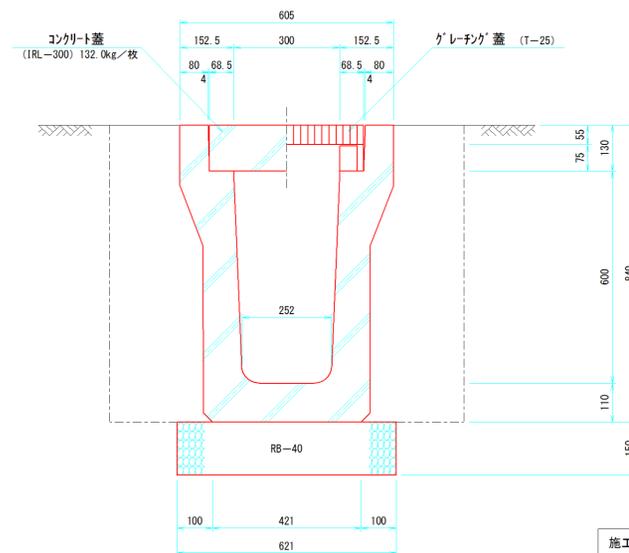
(KDR-300x500) S=1/10



深溝U字溝布設工		材料表		10.0m当り	
名称	算式	数量	名称	算式	数量
深溝U字溝	KDR-300x500 L=2000mm/本	893.0kg/本	5.0本		
基礎碎石	0.628x0.10x10.0		0.63m ³		

深溝U字溝布設工

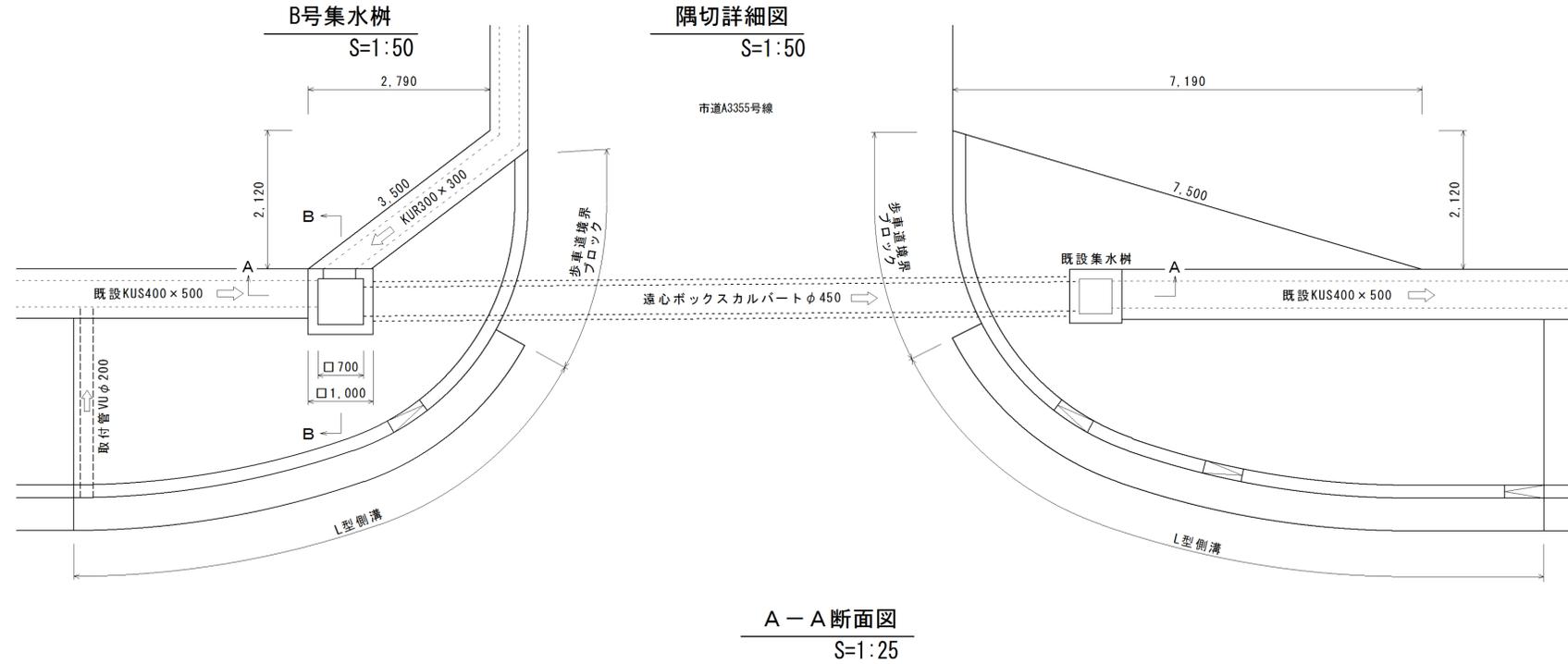
(KDR-300x600) S=1/10



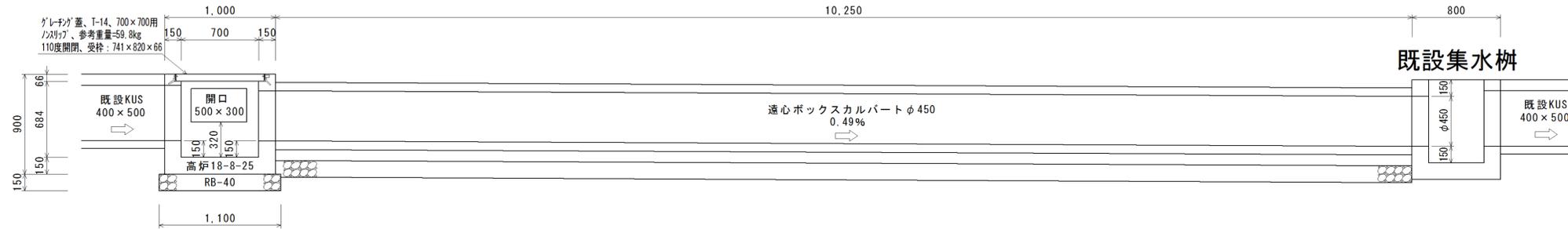
深溝U字溝布設工		材料表		10.0m当り	
名称	算式	数量	名称	算式	数量
深溝U字溝	KDR-300x600 L=2000mm/本	978.0kg/本	5.0本		
基礎碎石	0.621x0.15x10.0		0.93m ³		

施工年度	平成 30 年度
工事名	H30市道A3367号線 (駅前・東ノ辻線) 道路改良工事1工区
路線名	市道A3367号線
工事箇所	石岡市東府中地内
図面種別	可変側溝展開図
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉の内 12 号 (/)
内容表示	~

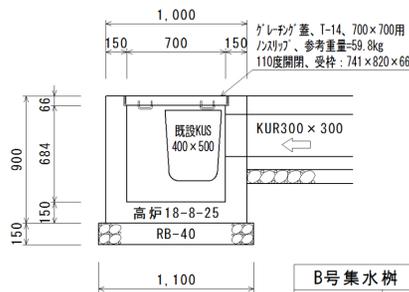
B号集水樹、市道A3355号線隅切詳細図



A-A断面図
S=1:25

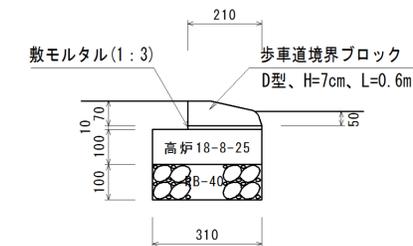


B-B断面図
S=1:25



B号集水樹			1.0箇所 当り
名称	規格	算式	数量
コンクリート	高炉18-8-25 水セメント比 指定無	$1.00 \times 1.00 \times 0.90 - 0.741 \times 0.82 \times 0.066 - 0.70 \times 0.70 \times 0.684 - (0.50 \times 0.30 + 0.40 \times 0.50 + 0.604 \times 0.604) \times 0.15$	0.418 m ³
同上型枠	小型	$1.00 \times 1.00 \times 4 + 0.70 \times 0.684 \times 4 - (0.50 \times 0.30 + 0.40 \times 0.50 + 0.604 \times 0.604) \times 2 + (0.50 + 0.30 \times 2 + 0.40 + 0.50 \times 2) \times 0.15$	4.461 m ²
グレーチング蓋	700×700用	T-14、ノンスリップ	1.0 枚
基礎碎石	t=15cm, RB-40	1.10×1.10	1.210 m ²
基面整正	人 力	1.10×1.10	1.210 m ²

歩車道境界ブロック (D型)
S=1:10



歩車道境界ブロック (D型)			100.0m 当り
名称	規格	算式	数量
歩車道境界ブロック	D型、H=7cm L=600		165.000 個
コンクリート	高炉18-8-25 指定無	$0.31 \times 0.10 \times 100.0$	3.100 m ³
同上型枠	均し	$0.10 \times 100.0 \times 2$	20.000 m ²
基礎碎石	t=10cm, RB-40	0.31×100.0	31.000 m ²
基面整正	人 力	0.31×100.0	31.000 m ²

交差点

施工年度	平成 30 年度
工事名	H30市道A3367号線(駅前・東ノ辻線) 道路改良工事1工区
路線名	主要地方道 石岡筑西線
工事箇所	石岡市東府中地内
図面種別	B号集水樹、市道A3355号線隅切詳細図
縮尺	図 示
図面番号	全 19 葉の内 13 号 (/)
内容表示	~

交差点内舗装計画図

S = 1 : 100



車道舗装 (駅前・東ノ辻線及び石岡筑西線)

番号	形状	算式	面積 (m ²)
A	△	7.11 × 2.90 × 1/2	10.310
B	△	7.11 × 2.76 × 1/2	9.812
C	△	2.17 × 0.44 × 1/2	0.477
D	△	2.05 × 0.44 × 1/2	0.451
E	△	7.40 × 0.98 × 1/2	3.626
F	△	8.06 × 0.98 × 1/2	3.949
G	△	9.50 × 0.82 × 1/2	3.895
H	△	10.84 × 0.97 × 1/2	5.257
I	△	10.84 × 0.89 × 1/2	4.824
J	△	10.21 × 0.89 × 1/2	4.543
K	△	10.21 × 0.89 × 1/2	4.543
L	□	45.82 × 1.25	57.275
M	△	22.47 × 1.34 × 1/2	15.055
N	△	14.79 × 1.87 × 1/2	13.829
O	△	11.65 × 2.58 × 1/2	15.029
P	△	17.95 × 4.94 × 1/2	44.337
Q	△	12.59 × 2.71 × 1/2	17.059
R	△	15.98 × 1.93 × 1/2	15.421
S	△	23.44 × 1.26 × 1/2	14.767
計			244.459

名称	算式	面積 (m ²)
下、上層路盤		244.46
基、表層		244.46

歩道舗装

番号	形状	算式	面積 (m ²)
ア	□	5.20 × 2.55	13.260
イ	△	4.12 × 2.21 × 1/2	4.553
ウ	△	4.12 × 1.77 × 1/2	3.646
エ	△	1.75 × 1.02 × 1/2	0.893
オ	△	1.75 × 0.82 × 1/2	0.718
カ	△	2.43 × 1.24 × 1/2	1.507
キ	△	1.95 × 1.24 × 1/2	1.209
ク	△	2.27 × 0.94 × 1/2	1.067
ケ	△	2.77 × 0.78 × 1/2	1.080
コ	△	7.29 × 1.02 × 1/2	3.718
サ	△	7.06 × 0.97 × 1/2	3.424
シ	△	1.68 × 0.72 × 1/2	0.605
ス	△	1.68 × 0.55 × 1/2	0.462
セ	△	1.92 × 1.05 × 1/2	1.008
ソ	△	1.70 × 1.08 × 1/2	0.918
タ	△	6.70 × 1.70 × 1/2	5.695
チ	△	6.70 × 1.20 × 1/2	4.020
ツ	△	4.76 × 1.15 × 1/2	2.737
テ	△	3.29 × 1.62 × 1/2	2.665
ト	△	5.61 × 2.53 × 1/2	7.097
ナ	△	5.61 × 2.25 × 1/2	6.311
ニ	△	3.86 × 1.83 × 1/2	3.532
ヌ	△	4.70 × 2.04 × 1/2	4.794
ネ	△	6.56 × 1.68 × 1/2	5.510
ノ	△	8.96 × 1.61 × 1/2	7.213
ハ	△	9.24 × 1.70 × 1/2	7.854
ヒ	△	6.92 × 1.80 × 1/2	6.228
フ	△	5.04 × 2.22 × 1/2	5.594
ヘ	△	4.21 × 1.98 × 1/2	4.168
ホ	△	5.84 × 2.27 × 1/2	6.628
マ	△	5.84 × 2.63 × 1/2	7.680
計			125.794

名称	算式	面積 (m ²)
路盤		125.794
表層		125.794

支道舗装 (市道A3355号線)

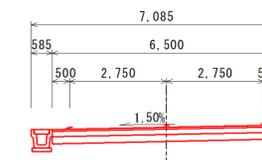
番号	形状	算式	面積 (m ²)
I	△	(3.50 × 6.50) × 1/2 × 7.00	35.000
II	□	6.50 × 18.38	119.470
計			154.470

名称	算式	面積 (m ²)
上層、下層路盤		154.470
表層		154.470

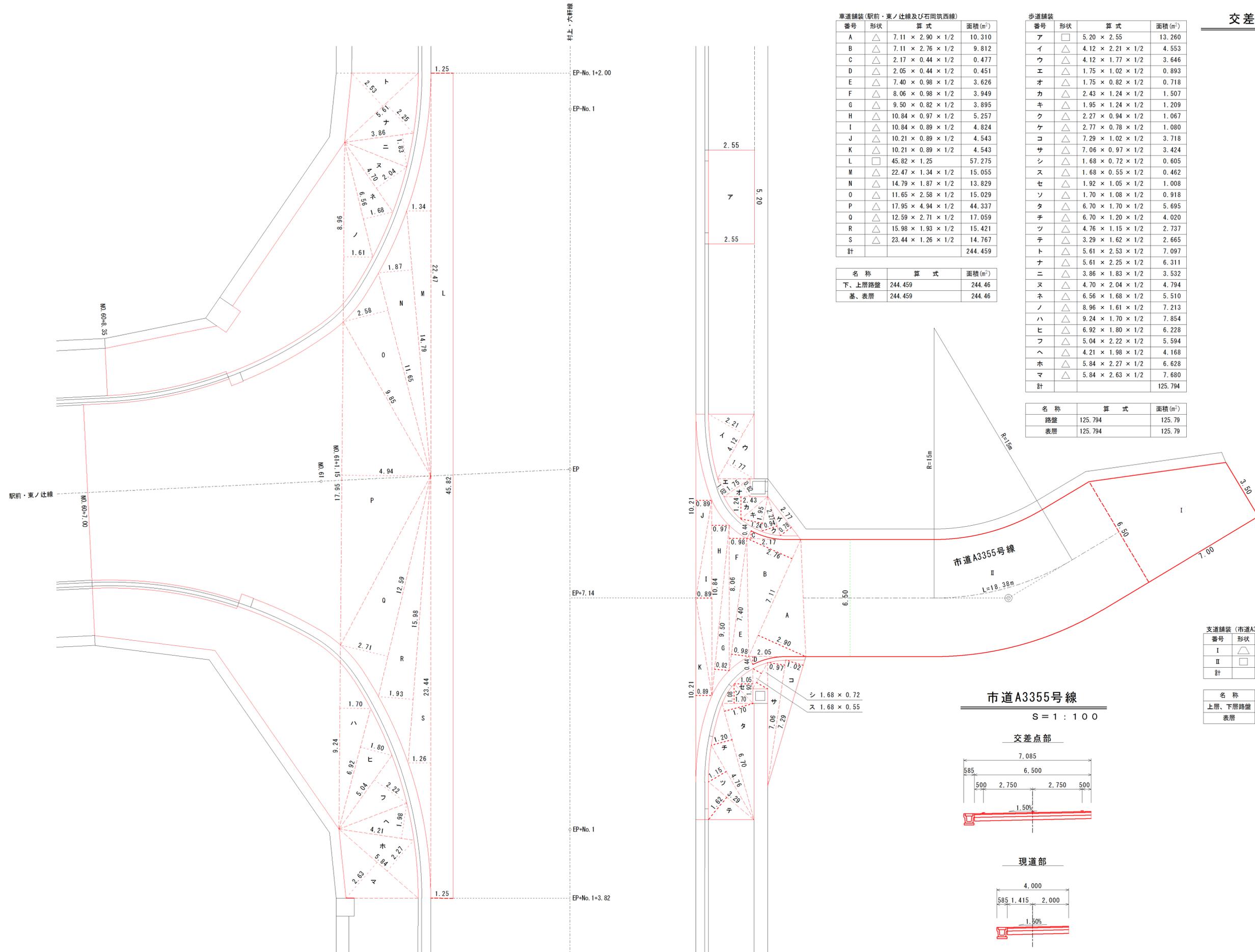
市道A3355号線

S = 1 : 100

交差点部



現道部

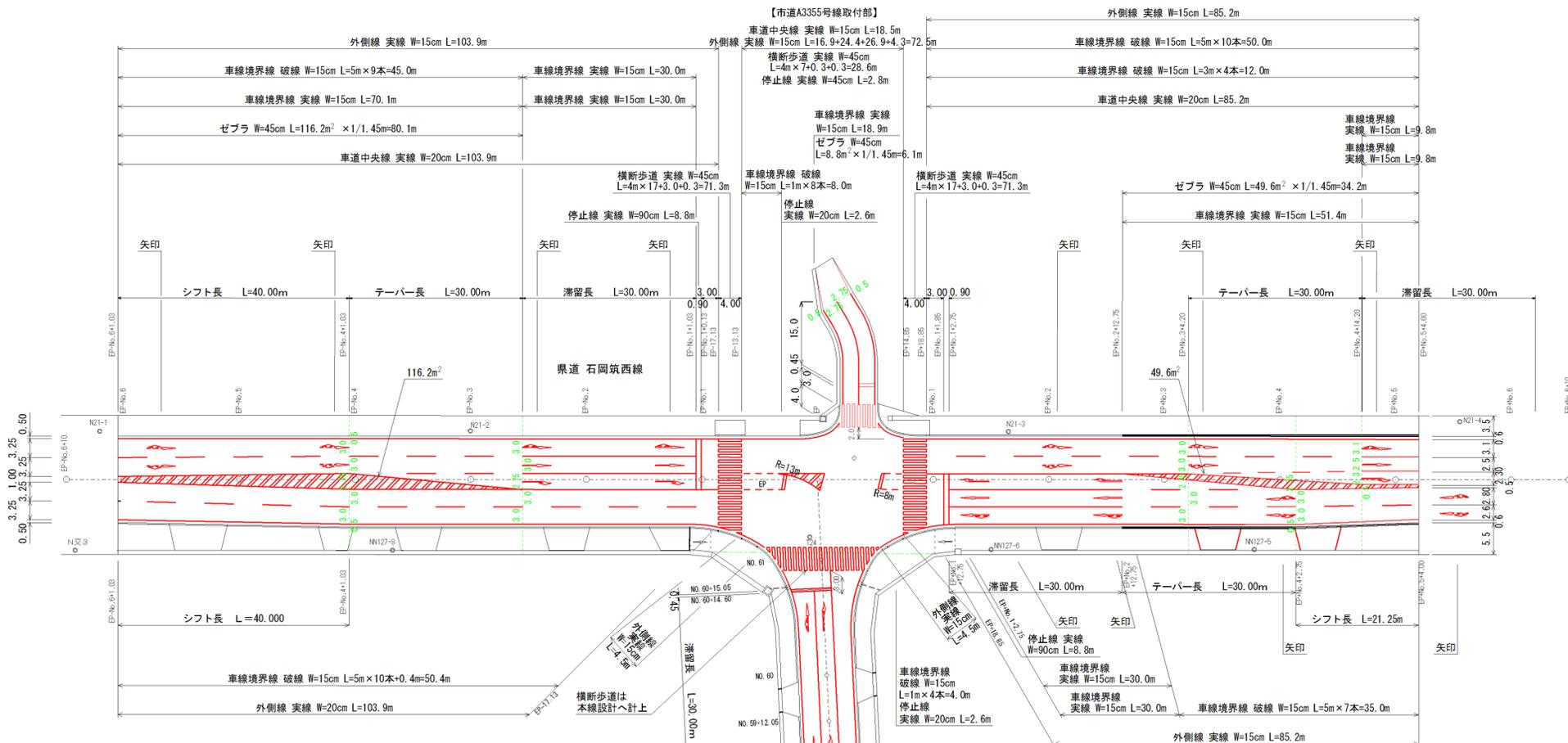


交差点

施工年度	平成 30 年度
工事名	H30市道A3367号線(駅前・東ノ辻線)道路改良工事I区
路線名	主要地方道 石岡筑西線
工事箇所	石岡市東府中地内
図面種別	交差点内舗装計画図
縮尺	S = 1 : 100
図面番号	全 19 葉の内 17 号 (/)
内容表示	~

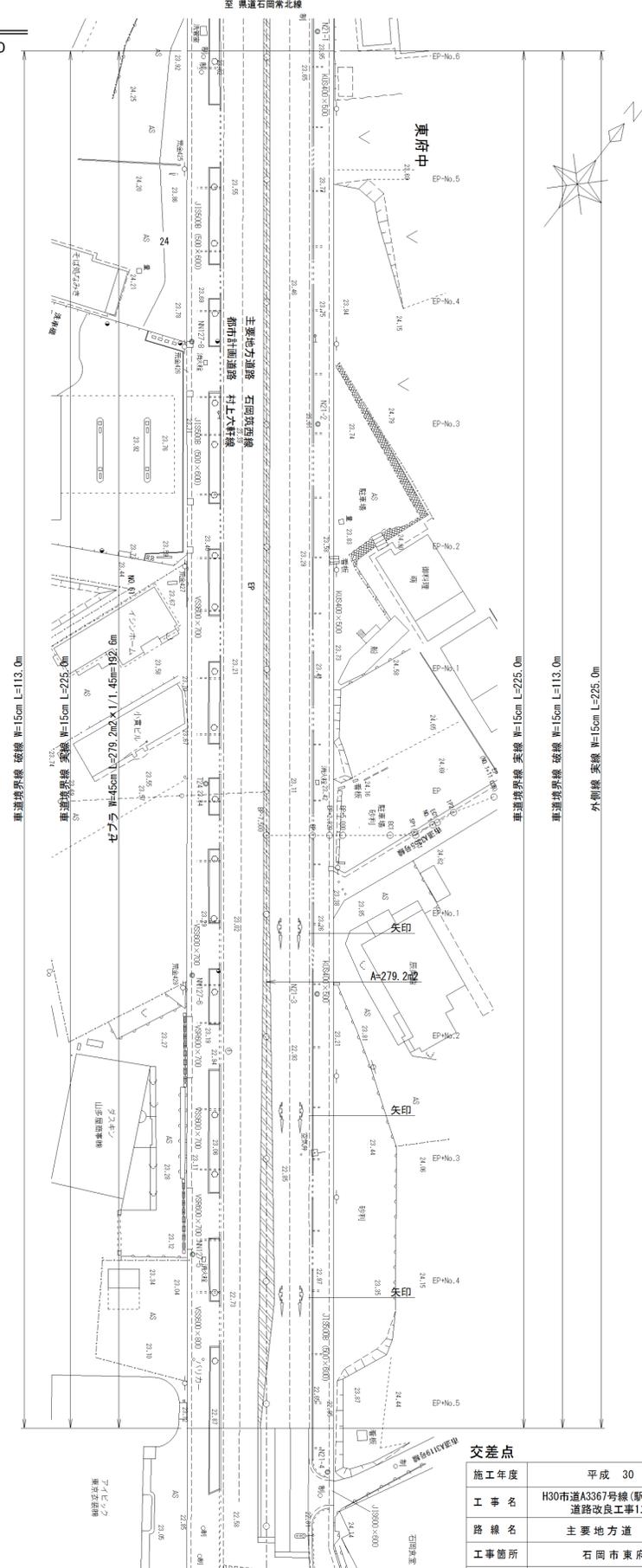
区画線設置計画図

S = 1 : 500



区画線消去図

S = 1 : 500



県道 石岡筑西線

区画線設置工		数量表	
名称	算式	数量	
実線 15cm	外側線	103.9+85.2+103.9+4.5+4.5+85.2	387.2m
	車道境界線	70.1+30.0+30.0+51.4+9.8+9.8+30.0+30.0+18.9	280.0m
計			667.2m
破線 15cm	車道境界線	45.0+8.0+50.0+12.0+50.4+4.0+35.0	204.4m
	計		204.4m
実線 20cm	中央線	103.9+85.2	189.1m
	計		189.1m
横断線 20cm	停止線	2.6+2.6	5.2m
	計		5.2m
横断線 45cm	停止線	8.8×2+8.8×2	35.2m
	ゼブラ線	80.1+34.2+6.1	120.4m
	横断歩道線	71.3+71.3	142.6m
計			292.1m
路面標示 15cm換算	矢印	×5×9.2+ ×5×6.7+ ×12×6.3 ×5×8.2	196.1m

市道A3355号線

区画線設置工		数量表	
名称	算式	数量	
実線 15cm	外側線	72.5	72.5m
	車道境界線	18.5	18.5m
計			91.0m
横断線 45cm	停止線	2.8	2.8m
	横断歩道線	28.6	28.6m
計			31.4m

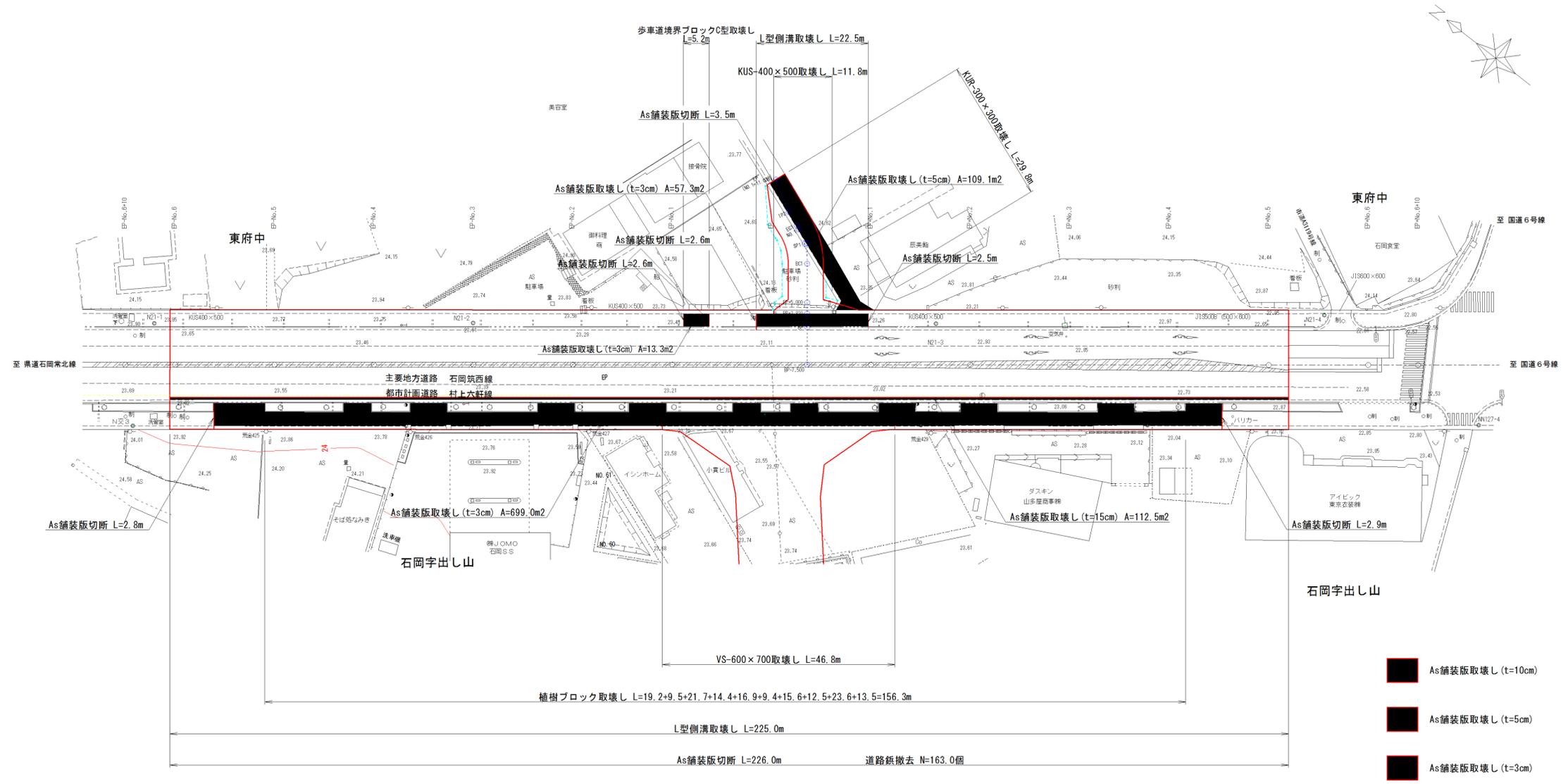
県道 石岡筑西線

区画線消去工 (15cm換算)		数量表	
名称	算式	数量	
実線 15cm	外側線	225.0	225.0m
	車道境界線	225.0+225.0	450.0m
破線 15cm	車道境界線	113.0+113.0	226.0m
横断線 45cm	ゼブラ線	192.6×3	577.8m
路面標示 15cm換算	矢印	×6×6.3	37.8m
計			1516.6m

交差点	
施工年度	平成 30 年度
工事名	H30市道A3367号線(駅前・東ノ辻線)道路改良工事I区
路線名	主要地方道 石岡筑西線
工事箇所	石岡市東府中地内
図面種別	区画線設置計画図
縮尺	S = 1 : 500
図面番号	全 19 葉の内 18 号 (/)
内容表示	~

取壊し計画図

S = 1 : 500



- As舗装版取壊し (t=10cm)
- As舗装版取壊し (t=5cm)
- As舗装版取壊し (t=3cm)

交差点	
施工年度	平成 30 年度
工事名	H30市道A3367号線 (駅前・東ノ辻線) 用道路改良工事1工区
路線名	駅前・東ノ辻線
工事箇所	石岡市東府中地内
図面種別	取壊し平面図
縮尺	S=1/500
図面番号	全 19 葉の内 19 号 (1 / 1)
内容表示	交差点: EP-No. 6+1.30 ~ EP-No. 5+4.0